

第14回 定時総会議案書

日 時 令和 7 年 5 月 22 日 (木)

会 場 嬉野観光ホテル大正屋 千種の間



公益社団法人 武 雄 法 人 会





公益社団法人 武雄法人会

第14回定時総会 記念公開講演会

テーマ

『夢を叶える思考力』 ～ポテンシャルの引き出し方～

講師

Tanimoto Ayumi

谷本 歩実 氏

女子柔道 アテネ・北京オリンピック金メダリスト
JOCオリンピック委員会理事

Tanimoto Ayumi

谷本 歩実 氏

PROFILE

・生年月日	1981年08月04日	【主な戦績】
・段位・段級	五段	・2004年：アテネオリンピック金メダル
・出身地	愛知県	・2008年：北京オリンピック金メダル
・出身校	筑波大学	
・得意技	内股	
・資格	医学博士・栄養士	

小学3年生で柔道に出会い、20年間の現役生活を送る。23歳で迎え2004年アテネオリンピックでは、オール一本勝ちで金メダルを獲得。連覇のかかる2008年北京オリンピックでは、前年に選手生命が危ぶまれるほどのケガを負うが、再起を果たし五輪史上初となる2大会オール一本勝ちで連覇を成し遂げた。「平成の三四郎」と謳われたバルセロナオリンピック金メダリストの古賀稔彦氏との師弟関係にもなぞられて「女三四郎」の異名が付いた。引退後は、全日本チームのコーチを歴任。2018年には国際柔道連盟殿堂入り。現在、日本オリンピック委員会理事。

法人会の基本的指針

法人会は

よき経営者をめざすものの団体として

会員の積極的な自己啓蒙を支援し

納税意識の向上を

企業経営および社会の

健全な発展に貢献します

よき経営者の指針

- ① 経営者としての責務を果たすため自己研鑽に努める。
- ② 企業の健全な維持発展を図る。
- ③ 従業員が安心して働けるよう職場環境を整える。
- ④ 従業員教育と経営者育成に努める。
- ⑤ 良質の製品、商品、サービスを通じて社会に寄与する。
- ⑥ 適正な納税を通じて社会に寄与する。
- ⑦ 地域の一員として社会の発展に寄与する。

めざします 企業の繁栄と社会への貢献



定 時 総 会 次 第

第1部 第14回 定 時 総 会

14時00分～

1. 開会のことば
2. ご来賓の紹介
3. 会長あいさつ
4. 議長就任
5. 議事録署名人の指名
6. 定足数の報告
7. 報告事項
 - (1) 理事会承認事項
 - ① 令和6年度事業報告
 - ② 令和7年度事業計画及び収支予算報告
8. 議案の審議
 - 第1号議案 令和6年度決算報告承認の件
 - 第2号議案 任期満了に伴う役員改選（案）承認の件
 - 第3号議案 その他
9. 法人会功労者表彰および感謝状表彰
10. 武雄税務署からのお願い
 - ・事業者の業務のデジタル化の推進
 - ・キャッシュレス納付の推進
11. ご来賓祝辞
 - 武 雄 税 務 署 署長 嘉 村 達 也 様
 - 佐賀県武雄県税事務所 所長 松 本 祥 和 様
12. 閉会のことば

第2部 記念公開講演会

16時00分～

第3部 会員の集い

17時45分～

総会報告事項（理事会承認事項） ①令和6年度事業報告について

令和7年4月22日 第1回理事会承認

令和6年度事業報告 （活動のトピックス）



公益社団法人 武雄法人会

令和6年度事業報告（活動のトピックス）

- 令和6年12月末現在全国の法人会員数は697,874社で、前年同月比12,456社の純減となっており、法人会活動の重要な運営財源である会費収入の減少が続いています。
全法連としても危機的状況と捉え会員増強を最重要課題として会員数70万社台回復を目指すための諸施策を実施しています。佐賀県内においても、ピーク時(平成10年)の83百社から27百社減少しており会員増強は喫緊の課題であり、全単位会が前年比プラスとなるよう増強に取り組んでいます。
- 武雄法人会の会員数の現状報告となりますが、武雄税務署管内の法人数2,276社、12月末会員数1,173社 加入率51.5%で、全国の平均31.6%を大きく上回っています。
ちなみに佐賀県内5法人会の平均加入率は43.7%です。当法人会は令和5年迄10年間連続で会員数増加を記録することが出来ました。支部役員の皆様、税理士の先生、保険会社受託三社の推進員の皆様のお力により結果に繋がっています。残念ながら令和6年に入り、休業・廃業・破産・法人解散・経費削減・会費未納等、コロナの後遺症並びに原材料高騰や人手不足等の影響が顕著に表れ、会員増加の達成は出来ませんでした。
- 法人会の事業運営は会員企業様の年会費と保険会社受託三社(大同生命・AIG 損保・アフラック生命)の保険料口座振替手数料収入によって支えられております。厳しい状況は変わりませんが、これからも更なる新規会員獲得と退会社防止に向けた広報活動を継続してまいりますので、今後とも皆様方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。
- 令和6年度事業におきましては、関連委員会並びに関連機関と連携を取って通常の事業活動が出来ましたことをご報告いたします。
- 第14回定時総会記念公開講演会には、スポーツジャーナリストの「二宮清純氏」を講師としてお迎えして「勝つ組織 負ける組織」というテーマでご講演をいただきました。
一般のご来場者91名を含め聴講者は193名でした。
- 第10回武雄法人会会員向けチャリティゴルフコンペを開催しました。
前日から当日にかけて雨天であったため参加者は87名となりましたが、参加者全員日頃の練習の成果を発揮されました。令和7年度は第11回大会を10月に予定しております。🚩🚩🚩
- 毎年11月の「税を考える週間」記念公開講演会には、前大阪府知事・前大阪市長の「松井一郎氏」を講師としてお迎えして「組織を束ねる力」というテーマで開催、一般のご来場者72名を含め聴講者は198名でした。
- 会報誌の編集コンセプトを「ローカルターゲット」として会員企業を紹介、当会法律顧問・労務顧問様の執筆をお願いするなど身近な記事取材し、会報をより親しみやすいものに致しました。
令和6年度は、夏期69号・冬期70号を発行致しました。
- これまでの「企業の繁栄と社会への貢献」という基本理念を再認識してサービスの一層の向上を図り、身近で愛されるみなさまの法人会として広報活動を継続し、公益社団法人としての公益事業に力点を置きつつ、会員企業様のお役に立てるよう頑張っておりますので、倍旧のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

◆貸借対照表上のポイント 「資産の部」 「負債の部」

貸借対照表について、流動資産が前年対比173千円減少し流動負債が140千円減少。

正味財産が33千円減少となりました。

法人会の財務バランス上、特に問題になるような不健全資産はありません。

さらに負債についても問題になるようなものはございません。



◆正味財産増減計算書 「経常収益の部」

- 受取補助金の受取県連補助金が増加
県連より5年に一度、公開講演会補助金の名目で600千円いただいております、6年度は増加。
- 厚生部門を柱とする全法連からの助成金であり、経常収益に占める割合は60%で当会運営の要となっております。厚生部門は法人会加入のメリットとして今後も一層拡充連携を図ってまいります。

◆正味財産増減計算書 「経常費用の部」

1. 事業費

- 郵便料金の値上げにより通信運搬費が前年対比179千円増加
- 各種封筒の発注と備品購入により消耗品費が前年対比266千円増加
- 年2回の公開講演会開催、支部研修会等の講師への諸謝金が前年対比253千円増加

2. 管理費

- 6年度は定時総会終了後の会員の集い交流会等を開催しなかったため会議費が前年対比431千円減少
- 親会の全国大会、全国青年の集い、女性フォーラム、全法連・県連主催の各種会議研修会等への派遣に係る旅費交通費が前年対比553千円増加

◆正味財産増減計算書内訳表について

- この計算書は企業にとっての損益計算書のようなものです。公益社団法人として非課税団体の指定を受けておりますが、その存続条件として公益事業の比率が50%以上達成されなくてはならないという縛りがあります。今期はその比率が60.3%と、条件を十分に満たしております。
(以下の項目について従事割合に従い算出致します)

◆公益目的事業会計

- (公1)とは税知識の普及を目的とする事業、納税意識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する公益目的の事業
- (公2)とは地域企業の健全な発展を目的とする事業、地域社会への貢献を目的とする事業
- (共通)とは(公1)(公2)のどちらにも共通する事業

◆収益事業等会計

- (他1)とは会員のための福利厚生事業
- (他2)とは会員支援のための親睦・交流に関する事業
- (共通)とは(他1)(他2)のどちらにも共通する事業

◆法人会計

- 武雄法人会を維持管理するための費用役員会他委員会など
(ただし研修・税制・広報・厚生委員会を除きます)

明るく健全でいつもポジティブな法人会を志向して頑張ります。
皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



令和7年4月22日 理事会第1号議案

公益社団法人 武雄法人会 「令和6年度事業報告書」 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

◆事業活動の基本方針

武雄法人会は公益法人化14年目となる令和6年度も、地域における「税のオピニオンリーダー」として「よき経営者をめざすものの団体」を標榜すると共に、「会員の積極的な自己啓発を支援し、「納税意識の高揚・向上」と「企業経営および地域社会の健全な発展に貢献する」という基本方針に則り、親会はもとより、青年部・女性部会の活動をより活性化させ、会員と関係団体さらには地域の皆様と協力・連携して各種事業活動を遂行してまいりました。

公益法人格としての社会的な立場に留意しつつも、会員組織としての二面性にも配慮しつつ活動を行いました。

とりわけ全国的にも、また県内においても会員数の減少に歯止めがかからぬ中、法人会の存在意義を根底から深く掘り下げ、会員のメリットの追及に力点を置いた、開かれた法人会として地道な活動に力点を置いてまいりました。

令和6年度は経済環境の諸要因により会員増加の達成は出来ませんでしたが、次年度も引き続き常に武雄法人会の設立理念を根底に見据え、日々の地道な活動に邁進して活力溢れる法人会としての事業遂行に努力してまいりたいと思います。

◆主な事業報告

I, 公益目的事業関係

1, 税知識の普及を目的とする事業（公1）

小学生の頃より「税」に親しんで理解を深めて貰うべく、当会青年部・女性部会員で構成される社会貢献プロジェクト委員会を中心に、毎年武雄税務署管内の小学校の6年生を対象とした租税教室・税の絵はがきコンクールを開催しています。

今年度は令和6年6月5日に嬉野市立大草野小学校(24名)、6月6日に嬉野市立塩田小学校(24名)、6月12日に鹿島市立古枝小学校(34名)、6月17日に白石町立有明西小学校(17名)、の4校で合計99名の児童を対象に、夫々開催致しました。租税教室は税務署で「租税教室講師養成研修会」を受講した青年部の租税教育活動委員会会員の授業主導の下、アニメなども教材

に使いながら、税で支えられている社会の仕組みを判り易く教えるものです。また教材として全法連が作成した税の啓発用漫画冊子「タックスファンドとけんた君」を、実施した4校の児童に配布致しました。

さらに、女性部会が主体となって開催する「税に関する絵はがきコンクール」を上記の4校で実施、合計91点の作品応募が寄せられました。

例年通りに、武雄税務署署長様、統括国税調査官様、当法人会会長、女性部、青年部の部会員さんと外部の学識経験者を交え、厳正な審査の結果、武雄法人会会長賞・審査委員長賞・青年部会長賞・女性部会長賞を各校より1点ずつ、武雄税務署長賞を4校より1点選出し、入賞作品についてはクラスの規模により多寡がありますが、平均すると5作品を選出しております。尚、全応募作品の中より最優秀作品1点については県連審査会を経て九州北部法人会連合会審査へ提出しています。

それぞれの小学校の入賞作品については、女性部・青年部から部会員が出席して校長室等で表彰式を行い、賞状と記念品を贈らせて頂きました。さらに優秀作品については対象となった小学校の近くの金融機関、郵便局、学校に1か月程展示し、武雄税務署様の入り口に確定申告時から掲示をさせて頂いております。

また、納税貯蓄組合連合会が主催する中学生「税の作文コンクール」の作文審査を青年部のサポートを仰ぎながら、女性部会が主体となって実施しております。

今年度は管内中学校19校の内9校から応募がありました。3年生を対象として原稿用紙を配布し、夏休み明けに回収された応募作品は710編でした。納税貯蓄組合連合会 富永正嗣会長のご指導の下、税に関する独創的な体験、税に対する感謝や思いの表現力、文章の構成力、共感性など多角的な観点から採点を行いました。

第一次選考で20編の作文に絞り込み、選考の結果上位5編を入賞としました。

尚、上位2編の作文につきましては佐賀県連合会へ上申しています。

2, 納税意識の高揚を目的とする事業（公1）

(1) 税務研修会

税務知識の習得は企業における、よりよき経営の必須条件であるばかりでなく、正しい申告納税制度を推進させることにも寄与する大切な仕事であることから、年に一回の割合で、武雄税務署と共催で、「新設法人説明会」を開催しています。

令和6年度は18社24名のご参加を頂きました。新設法人に対する法人会計の説明をDVD等で行いましたが、当会への入会アプローチが今後の課題であり、次年度はさらに相応しい取り組みを行いたいと思います。

また武雄税務署法人課税部門のご協力を得て、毎年四半期に一度の頻度で「決算事務説明会」を開催しています。令和6年度は5月48名、8月31名、11月10名、1月30名、合計119名の参加を頂きました。当会よりその際には全法連が策定した「税務コンプライアンスチェックシート」を配布して、その活用についての説明を致しました。

令和6年度税制改正の大綱に沿って、令和6年度分所得税について定額減税が実施されるこ

となりました。武雄税務署様及び武雄間税会と武雄法人会が共同主催で説明会を開催しました。令和6年4月に「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」についての説明会には非会員154名を含め398名の出席者でした。また11月には「令和6年分年末調整のしかた」についての説明会には非会員151名を含め316名の出席者でした。

10支部にまたがる支部研修会は、例年武雄税務署各部門のご担当様などを講師にお迎えして地域毎に開催しておりますが、令和2年度より各支部で講師を選定して頂き3名の講師へお願いして研修会を開催致しました。講師とテーマは以下の通りです。①井手社会保険労務士事務所 社会保険労務士 井手静雄氏「経営者(上司)が社員(部下)に求めるシンプルな50のこと)」について ②司法書士法人 アドヴァンス 司法書士 土井大史氏「相続の手続きと新しい遺言書制度」「相続登記の義務化」について ③一般社団法人 鹿島デジタル社会推進協会 理事長 岩永信二氏「経営に役立つDX」～今、組織に必要な準備とは?～ 会員企業より198名のご参加を頂きました。

また、毎年11月11日から17日に開催される「税を考える週間」に協調する意味から、武雄税務署長様を講師としてお迎えして、当会より青年部会、女性部会会員及び武雄間税会との共催による合同税務研修会を開催し、嘉村達也 税務署長様より「税のはなし」と題して、ご講演を38名の参加で拝聴致しました。

11月12日の税を考える週間記念公開講演会は、前大阪府知事・前大阪市長の「松井一郎氏」を講師に迎え「組織を束ねる力」というテーマでご講演を頂きました。聴講者は、会員126名、一般72名、合計198名でした。

広報手段として当会会報誌、新聞掲載、チラシ配布、管内地域のケーブルテレビ各社で告知をお願いし、また当会ホームページにも掲載するなどして、広く一般の方々にも周知を図りました。

(2) 広報事業

税の広報誌として「ほうじん武雄」を毎年8月と1月の二回にわたり定期的に発行しておりますが、今年度も編集方針を「もっと身近な会報へ」と常に見直しを行い、会員企業訪問シリーズや、顧問弁護士、顧問社会保険労務士による専門知識の習得に結び付く連載随筆などの掲載、さらに法人会活動の写真を多く掲載し、レイアウトに工夫を凝らし、親しみ易くまた見易く致しました。また国が提唱するe-Tax(国税電子申告・納税システム、軽減税率の周知活動)の普及についても関連記事の掲載を行っています。今年度は、夏期69号・冬期70号を発行致しました。発行部数2100部のうち会員向けに1200部を発送し、市役所・町役場・金融機関・商工会議所・商工会などに一般向けとして900部を配布しています。また全法連発行の「ほうじん」は季報として年4回夫々 1600部発行されておりますが、「ほうじん武雄」と同様に配布しております。

さらに、当会のホームページを利用した税の啓蒙活動につきましても、支部研修会、決算事務説明会、租税教室、税を考える週間などにおける活動状況を頻繁に更新して紹介し、広く情報公開しております。

3、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業 (公1)

令和7年度税制改正に関するアンケート調査の実施については、当会税制委員会委員を始めとして、役員、九州北部税理士会武雄支部、青年部・女性部会員、一般会員からランダムに抽出して本会より34社の回答を得ました。これらの意見を包含して、令和7年度税制改正要望事項の検討については、県連税制委員会により佐賀県単位会の総意として要望事項が取り纏められました。その意見集約された提言は法人会全国大会において、採択された要望事項が発表されています。

また、12月に当会の会長、税制委員長、事務局で令和7年度の税制改正提言書を、管内の自治体(武雄市・鹿島市・嬉野市)の首長・議会議長を訪問し直接手渡して、税制改正提言へのご理解と法人会活動へのご協力を要請致しました。

4、地域社会への貢献事業 (公2)

(1) 公開講演会

5月22日の定時総会記念公開講演会は、スポーツジャーナリストの「二宮清純氏」を講師に迎え「勝つ組織 負ける組織」というテーマでご講演を頂きました。聴講者は、会員91名、一般102名、合計193名でした。

6月19日の女性部会定時大会においては、講師に特定非営利活動法人 フードバンクさが 理事長の「干潟由美子氏」を迎えて、テーマ「食品ロスについて」の研修会を開催しました。33名の参加でした。

また、6月3日の青年部会定時大会においては、講師に弁護士法人みどり法律事務所の弁護士「鬼橋正敏氏」を迎えて、テーマ「弁護士の世界」についてご講演をいただきました。33名の参加でした。

(2) アルモニア管弦楽団演奏会の開催

令和6年度の地域社会貢献活動の一環として青年部・女性部会員を中心として、武雄市立北方中学校(生徒数148名)と教職員20名、江北町立江北中学校(生徒数250名)と教職員・一般30名の総合計448名へ本物のクラシックコンサートを体験して頂こうと恒例の学校コンサートを開催致しました。

演奏会の冒頭青年部会員より「税の大切さ」などのショート講話を行い、福岡・佐賀のプロ演奏家集団アルモニア管弦楽団(代表 香椎愛子氏他10名)の素晴らしいクラシック音楽の生演奏を聴いてもらい、最後は管弦楽をバックに声高らかにそれぞれの校歌を合唱して頂きました。初体験だったという児童・生徒さんばかりで、フルートやクラリネット、トランペットやマリリンバなどの一つ一つの楽器を紹介されるプログラムに目を輝かせておられました。毎年開催して来て思うことは、普段は聴くことのできない生の管弦楽の素晴らしさは多感な児童・生徒さんの胸に響くことと思われ、とても意義深いものがあります。

(3) 愛の献血運動

献血運動は、本会の社会貢献活動の一環としてこれまで継続事業として積極的に取り組んできてまいりましたが、今年度で26年目となり、地域の皆様に法人会の献血運動と定着するまでに

なりました。今年度は武雄市、鹿島市、嬉野市の3地区3会場で当会の女性部会など、延べスタッフ17名の動員で行い、受付者293名、採血者250名の実績でした。なお毎年、献血にお見えになった皆様には、当会より箱ティッシュ5箱・甘納豆・佐賀県米の新米などをプレゼントさせて頂いておりますが、今年度も大好評を博しました。

（4）新作カレンダーバザー展へのカレンダー寄贈

毎年の年末に佐賀市で開催されている赤い羽根共同募金会主催の「新作カレンダーバザー展」に当会会員企業11社から募った115点の新作カレンダーを出品し、その売上金は県連を通して県内5単位会で集約され、その収益金を赤い羽根募金会へ寄付致しました。

（5）管内公共施設等への備品寄贈事業

地域社会への貢献事業として、管内公共施設等への備品寄贈を計画していることから、令和6年度は「加湿機能付空気清浄機」を太良町・白石町・江北町・大町町へ各々2台寄贈しました。寄付の目的は、市民が集う場所へ空気清浄機設置による除菌対策です。令和7年度も継続していきます。

5、地域企業の健全な発展を目的とする事業（公2）

実務研修会(新社会人セミナー・パソコン教室)の開催

（1）新社会人セミナー

令和6年度の同セミナーのテーマは、「知って得するビジネスマナー」と題して「接客・接遇・電話応対」を実践的にセミナー形式で開催、管内企業の社員教育の一環と致しました。

今年度は会員企業より52名の参加を頂きました。講師の招聘では東京都より道株代表取締役 自覚真由美先生にお願いして好評を博しております。

（2）パソコン教室の開催

社員教育の一環として、パソコンスキルアップ「ワード」・「エクセル」の実践的なビジネス活用を目指した講習会を三日間連続して実施致しました。

講師に㈲イッツデモ社長の田代真一氏を招聘して「ビジネスにすぐ使えるワード・エクセル」というテーマで、受講者は延べ49名の参加でした。

今回の特徴として初日はWord初級者を対象とした、ビジネス文書の作成等、2日目はExcel基礎の表計算・複数シートの操作等、3日目は仕事で困ったを解決、Excel関数等を設けたことでした。

またマンツーマンの講習なので理解しやすいと好評でありました。

II、収益事業関係

1、会員企業の福利厚生に関する事業（他1）

法人会企業の企業保全と人材保障に備える法人会の福利厚生事業として以下の制度の普及拡

大を図りました。当会役員の関係団体との連携を強化継続中です。

（1）経営者大型保障制度の普及推進

（2）ビジネスガードの普及推進

（3）がん保険制度・医療保険制度の普及推進

（4）貸倒保障制度(取引信用保険)の普及推進

2、会員支援のための親睦・交流等に関する事業（他2）

（1）青年部会視察研修・女性部会視察研修会の実施

①青年部会視察研修

青年部会員同士の親睦交流の一環として毎年視察研修会を実施しています。

今年度は佐世保市世知原町を視察し、14名の部会員が参加しました。

②女性部会視察研修

唐津市鎮西町の佐賀県立名護屋城博物館へ視察研修を実施しました。

総勢20名の参加で会員同士の親睦交流を深め、絆を確認しました。

（2）異業種交流会

大人数密集で飲食を伴うために、異業種交流会は見送りました。

状況を見ながら再開を計画していきたいと思います。

（3）法人会ゴルフコンペ

第10回武雄法人会会員向けチャリティゴルフコンペ

大会実行委員長山口健一氏の指揮の下、11月26日武雄嬉野国際カントリークラブで開催しました。前日から当日にかけて雨天であったため参加者は87名となりましたが、参加者全員日頃の練習の成果を発揮されました。今年度もチャリティーホールでの収益金36,250円を当会の会員でもある武雄市社会福祉協議会と白石町社会福祉協議会へ寄贈させて頂きました。令和7年度大会は10月に予定しております。

III、公益収益事業の詳細並びに会員、青年部・女性部会員、支部別会員、福利厚生制度の推移について

税知識の普及と高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業、地域社会への貢献事業、地域企業の健全な発展を目的とする事業並びに主催した会議、出席した会議、及び青年部・女性部会員の活動等の詳細につきましては、別紙の事業報告の付属明細書をご確認ください。

また、当会の会員数、青年部・女性部の会員数、福利厚生制度の推移につきましては、別紙グラフに掲載しておりますので、ご確認ください。

事業実施報告の附属明細書

I. 公益目的事業関係

1. 税知識の普及を目的とする事業【武雄法人会】

開催年月日	事業名	内 容
6.4.～	税の啓発活動	税知識の普及、納税啓発用冊子「クイズだぜい」、「タックスフントとけんたくん」を小学生の租税教室等にて配布。
6.9.17	中学生「税の作文コンクール」募集及び選考会。	7月上旬管内中学校希望校へ作文依頼。 9月上旬作文回収、選考会。（9校 710 編応募）
6.6.5	租税教室および税に関する絵はがき募集	嬉野市立大草野小学校 6 年生 24 名 (青年部会) " (女性部会)
6.6.6	租税教室および税に関する絵はがき募集	嬉野市立塩田小学校 6 年生 24 名 (青年部会) " (女性部会)
6.6.12	租税教室および税に関する絵はがき募集	鹿島市立古枝小学校 6 年生 34 名 (青年部会) " (女性部会)
6.6.17	租税教室および税に関する絵はがき募集	白石町立有明西小学校 6 年生 17 名 (青年部会) " (女性部会)
6.6.～ 7.3.末	第15回税に関する絵はがきコンクール 審査会	7月中旬 絵はがき回収 4校 91点/99名 9月25日審査会 会長賞4点、署長賞1点、審査委員長賞4点、青年部会長賞4点、女性部会長賞4点、入賞20点を決定
	" 表彰式	10/28(塩田小学校) 10/29(有明西小学校) 10/29(大草野小学校) 10/30(古枝小学校)
	" 展示	各小学校校内、入賞作品まで 武雄税務署 《令和7年3月末日迄展示》

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) 税務研修会

開催年月日	研修会名	内 容	参加人数
6.6.25	新設法人説明会	①法人税、消費税(インボイス制度含む)、源泉税、印紙税等申告について、自主点検チェックシート等 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 4名 非会員 20名
(新設法人) 会員 4名・非会員 20名 小計 24名			
6.5.13	決算事務説明会 (4・5・6月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 30名 非会員 18名
6.8.21	決算事務説明会 (7・8・9月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 24名 非会員 7名
6.11.15	決算事務説明会 (10・11・12月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 4名 非会員 6名
7.1.24	決算事務説明会 (1・2・3月決算法人)	①会社の決算と申告の実務について ②税制改正事項について ③企業のコンプライアンスについて 他質疑応答 講師 武雄税務署 法人課税部門担当官	会員 23名 非会員 7名

開催年月日	研修会名	内 容	参加人数
6.4.11	定額減税の源泉徴収税額からの控除に関する説明会	給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた	会員 285名 非会員 113名
6.11.6	定額減税に関する年末調整説明会	令和6年分 年末調整のしかた	会員 247名 非会員 69名
(決算事務説明会・定額減税に関する説明会) 会員 613名・非会員 220名 小計 833名			
6.11.18	白石支部研修会	◆「経営者(上司)が社員(部下)に求めるシンプルな50のこと」 井手社会保険労務士事務所 労務士 井手静雄氏	会員 43名 非会員 1名
6.11.19	鹿島支部研修会	◆「経営者(上司)が社員(部下)に求めるシンプルな50のこと」 井手社会保険労務士事務所 労務士 井手静雄氏	会員 40名
6.11.21	武雄支部研修会	◆「経営に役立つDX」 ～今、組織に必要な準備とは?～ (一社) 鹿島デジタル社会推進協会 理事長 岩永信二 氏	会員 31名
7.1.15	山内支部研修会	◆「経営者(上司)が社員(部下)に求めるシンプルな50のこと」 井手社会保険労務士事務所 労務士 井手静雄氏	会員 22名
7.1.23	大町支部研修会 江北支部研修会	◆「経営者(上司)が社員(部下)に求めるシンプルな50のこと」 井手社会保険労務士事務所 労務士 井手静雄氏	会員 19名
7.2.4	嬉野支部研修会	◆「経営者(上司)が社員(部下)に求めるシンプルな50のこと」 井手社会保険労務士事務所 労務士 井手静雄氏	会員 15名
7.2.5	太良支部研修会	◆「成年後見人制度について」 「相続登記の義務化について」 司法書士法人アドヴァンス 司法書士 土井大史氏	会員 17名
7.2.26	塩田支部研修会	◆「経営者(上司)が社員(部下)に求めるシンプルな50のこと」 井手社会保険労務士事務所 労務士 井手静雄氏	会員 10名
(10支部研修会) 会員 197名・非会員 1名 小計 198名			
6.11.12	「税を考える週間」 法人会青年・女性部会・ 間税会合同税務研修	「税のはなし」 講師 武雄税務署長 嘉村 達也 氏	会員 34名 非会員 4名
6.11.12	「組織を束ねる力」	(税を考える週間 公開講演会) 前大阪府知事・前大阪市長 松井 一郎 氏	会員 126名 非会員 72名
会員 160名・非会員 76名 小計 236名			

(2)広報事業

実施年月日	内 容	発行部数	配布先
6.8	広報誌「ほうじん武雄」 No.69 企業訪問 ◇祐徳薬品工業 株式会社 《「貼る」技術で、皆さまのお役に立ちたい》 行列のできる身近な「法律」アラカルト ◇弁護士になる前の私の職業について みどり法律事務所 弁護士 鬼橋正敏 氏 行列のできる身近な「労務」アラカルト ◇タボウ人間 井手社会保険労務士事務所 所長 井手静雄 氏 着任のご挨拶 武雄税務署長 嘉村 達也 氏 着任のご挨拶 大同生命保険 株式会社 佐賀支社 武雄営業所 所長 岩崎 聡 氏 武雄法人会(活動報告) ◇第13 回定時総会開催報告・理事会・各委員会他報告 ◇青部エキスプレス・女性部会桔梗便り ◇組織図・各会議及び事業報告等 他 ◇各種研修会(決算事務説明会・新社会人セミナー他) ◇税を考える週間事業活動(公開講演会等お知らせ) ◇会員向けチャリティゴルフコンペのご案内 他 武雄税務署からのお知らせ ◇はじめよう！ダイレクト納付！ 他 法人会からのお知らせ ◇新規加入社紹介 ◇法人会会員ご入会のお願い ◇愛読者クイズ(豪華佐賀和牛焼肉セットプレゼント5名様) 受託保険会社より(大同生命・AIG 損害保険・アフラック)	2,100	全会員 市役所 役場 商工会議所 商工会 税理士会 公民館 金融機関 その他
7.1	広報誌「ほうじん武雄」 No.70 企業訪問 ◇有限会社 イッツデモ 《いつでもあなたのそばに》 行列のできる身近な「法律」アラカルト ◇弁護士になる前の私の職業について みどり法律事務所 弁護士 鬼橋正敏 氏 行列のできる身近な「労務」アラカルト ◇【新春号「2025 年問題」の始まり初め(いく年来る年)】 井手社会保険労務士事務所 所長 井手静雄 氏 新年のご挨拶 武雄法人会 会長 愛野 時興 新年のご挨拶 武雄税務署 署長 嘉村 達也 氏 武雄法人会(活動報告) ◇税を考える週間事業活動報告(署長講話・松井一郎氏講演会) ◇税制改正に関する提言陳情活動報告 ◇社会貢献事業活動(愛の献血運動・アルモニア管弦楽団演奏等) ◇各研修会報告(定額減税年末調整説明会・支部研修会他) ◇税に関する絵はがきコンクール開催(古枝小学校他3校) ◇会員交流会(ゴルフコンペ) ◇青年部エキスプレス(全国青年の集い)・女性部会桔梗便り 武雄税務署からのお知らせ及び武雄間税会より ◇確定申告は自宅で出来ます ◇令和6年度「税の標語入賞作品」 法人会からのお知らせ ◇新規加入社紹介 ◇法人会会員ご入会のお願い ◇愛読者クイズ(豪華佐賀和牛焼肉セットプレゼント5名様) 受託保険会社より(大同生命・AIG 損害保険・アフラック)	2,100	全会員 市役所 役場 商工会議所 商工会 税理士会 公民館 金融機関 その他
6.4~7.3	全法連発行「ほうじん」 春、夏、秋、新年号	1,600(各号)	
6.4~7.3	e-Tax(国税電子申告・納税システム)利用促進		
6.4~7.3	ホームページ毎月更新		

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

事業名	開催年月日	内 容
税制改正要望活動	6.4.	令和7年度税制改正に関するアンケート実施
	6.5.	令和7年度税制改正要望事項検討・作成
	6.12.5	令和7年度税制改正要望事項について 武雄市・鹿島市・嬉野市の市長、議長に陳情

4. 地域社会への貢献事業

(1)公開講演会

開催年月日	内 容 ・ テーマ	講 師	参加人員
6.5.22	「勝つ組織 負ける組織」 (第13回定時総会記念 公開講演会)	スポーツジャーナリスト 二宮 清純 氏	会員 91名 一般 102名
6.6.19	「食品ロスについて」	特定非営利活動法人 フードバンクさが 理事長 干潟 由美子 氏	会員 33名 一般 0名
6.6.3	「弁護士の世界」	弁護士法人みどり法律事務所 弁護士 鬼橋 正敏 氏	会員 33名 一般 0名
会員 157名 ・ 一般 102名 計 259名			

(2)アルモニア管弦楽団演奏会

開催年月日	内 容	場 所
6.11.29	◇税金の使われ方や税の大切さのお話 (青年部会租税教育活動委員 井手口副部会長・峰理事) アルモニア管弦楽団による演奏会(約45分間) 楽団：香椎 愛子 氏 他10名 北方中学校生徒 148名 教職員 20名 江北中学校生徒 250名 教職員・一般 30名 計448名	11:15~北方中学校 体育館 14:30~江北中学校 体育館

(3)愛の献血運動

開催年月日	内 容	場 所	参加人数
6.6.21	献血（嬉野ライオンズクラブ共催） 受付 84名 献血者 67名	嬉野市役所 嬉野庁舎	3地区 スタッフ 17名
6.11.17	献血（武雄中央・御船ライオンズクラブ・ソロブチ共催） 受付 73名 献血者 63名	武雄物産まつり会場	
6.12.4	献血（鹿島ライオンズクラブ・薬剤師会共催） 受付 136名 献血者 120名	エイブル（鹿島市）	
*受付合計 293名 献血者計 250名			

(4)新作カレンダーバザー展へのカレンダー寄贈

開催年月日	内 容
6.12.中旬	“2025 新作カレンダー” バザー展へカレンダー提供 ~ 赤い羽根共同募金会 11社 115点

(5)寄贈事業

開催年月日	内 容	場 所	参加人数
7. 2 .12	加湿機能付き空気清浄機 太良町・白石町・江北町・大町町教育委員会 (各々2台)	太良町役場 白石町役場 江北町役場 大町町役場	会長・事務局

5. 地域企業の健全な発展を目的とする事業

(1)実務研修会

開催年月日	内 容 ・ テーマ	講 師	参加人数
6. 5.27	新社会人セミナー “知って得するビジネスマナー” ≪大切なお客様に心から満足して頂くために≫ ビジネスマナーの再確認 (接遇・接客・電話応対) ①クレーム対応について ②タイプ別つきあい法 ③個別質疑応答	道 ㈱ 代表取締役 自覚 真由美 氏	会員 52名
6.12. 3 4 5	パソコン「ワード」・「エクセル」講習会 ①Word初級 (ビジネス文章の作成等) ②Excel基礎 (表計算・複数シートの操作等) ③仕事で困ったを解決 ④Excel関数 (仕事がはかどるよく使う関数)	(有)イツツデモ 社長 田代 真一 氏	会員 49名

6. 会員支援のための親睦・交流等に関する事業

(1) 本会 (支部) ・青年部・女性部会視察研修

開催年月日	内 容 ・ テーマ	開催地・視察先	参加人数
6.11.26	第10回 武雄法人会会員親睦ゴルフコンペ	武雄嬉野カントリークラブ	87名
7. 1.17	視察研修及び親睦会 (女性部会)	県立名護屋城博物館 他	20名
7. 2.18	視察研修会及び交流会 (青年部会)	佐世保市世知原町 山暖簾	14名
6.11.18 5 7. 2.26	11/18白石支部 (44名)、 11/19鹿島支部 (40名) 11/21武雄支部 (31名)、 1 /15山内支部 (22名) 1 /23大町・江北支部 (19名)、 2 / 4 嬉野支部 (15名) 2/ 5 太良支部 (17名)、 2 /26塩田支部 (10名) ◇9各支部において研修会終了後交流会	各支部研修会開催会場にて	198名

Ⅱ. 主催した会議

会 議 名	開催年月日	議 題 等
会計監査	6. 4.16	令和 5 年度会計監査
第 1 回理事会	6. 4.22	【議案審議】 1. 令和 5 年度事業報告承認の件 2. 令和 5 年度決算報告承認の件 監査報告 3. 理事と法人会の利益相反取引承認の件 4. その他 【報告事項】 1. 第 13 回定時総会について 2. 令和 6 年度事業計画および収支予算について 3. 功労者表彰及び感謝状対象者について 4. 代表理事による業務執行状況報告について 5. 今後の主な行事予定について 6. その他
正副会長会議	6. 7.10	【協議事項】 1. 武雄法人会 組織について
第 2 回理事会	6. 9. 3	【報告・連絡事項】 1. 令和 6 年度支部役員会及び支部研修会実施について 2. 令和 6 年度会員増強対策について 3. 税を考える週間「公開講演会」及び税務研修会について 4. 代表理事による業務執行状況報告 5. 今後の行事日程についてのお知らせ 他
正副会長会議	7. 1.22	【協議事項】 1. 任期満了に伴う正副会長の事前確認について 他
第 3 回理事会	7. 3.27	【協議事項】 1. 令和 7 年度事業計画案及び収支予算案承認の件 2. 第 14 回定時総会招集手続き承認の件 他 【報告・連絡事項】 1. 令和 7 年度第 14 回定時総会前第 1 回理事会開催について 2. 定時総会時における「公開講演会」「会員の集い」等について 3. 令和 6 年度会員増強結果について 4. 代表理事による業務執行状況報告 5. 今後の行事日程についてのお知らせ 他
第13回定時総会	6. 5.22	【議案審議事項】 1. 令和 5 年度事業報告及び決算報告報告承認の件 (監査報告) 2. その他 【報告事項】 1. 令和 5 年度事業報告について 2. 令和 6 年度事業計画及び収支予算について 【法人会功労者表彰】 【公開講演会】 講師 二宮清純氏 (スポーツジャーナリスト)
五者協議会 (署・税理士会・間税会・ 納貯連・法人会)	6.12.10	【報告・連絡事項】 1. 各 5 団体の当面の活動報告と懸案事項について 2. 租税教育活動等関連について意見交換会

会 議 名	開催年月日	議 題 等
支部役員会 白石支部	6. 9. 12	1. 令和 6 年度白石支部組織及び活動について 2. 福利厚生事業について 他
武雄支部	6. 10. 10	1. 令和 6 年度武雄支部組織及び活動について 2. 福利厚生事業について 他
鹿島支部	6. 10. 24	1. 支部研修会日程及び会員増強対策について 2. 福利厚生事業について 他
山内支部	6. 12. 6	1. 令和 6 年度山内支部組織及び活動について 2. 会員増強対策について 3. 福利厚生事業について 他
太良支部	7. 1. 23	1. 支部研修会日程及び会員増強対策について 2. 福利厚生事業について
《税制委員会関連》	6. 4. 上旬 6. 4. 16 6. 5. 下旬	1. 令和 7 年度税制改正に関するアンケートのお願い 1. アンケート回収後全法連送付 1. 令和 7 年度税制改正要望意見書案小池委員長へ送付
税制改正提言陳情事業	6. 12. 5	1. 鹿島市役所・嬉野市役所・武雄市役所
《研修委員会関連》 第 1 回研修委員会	6. 5. 22	【協議事項】 1. 税を考える週間講演会講師選定について
第 2 回研修委員会	6. 11. 12	1. 令和 6 年度今後の事業活動について 2. 定時総会「公開講演会」講師選定について 3. 支部役員会及び支部研修会について 4. 今後の確定行事について 他
《組織委員会関連》 第 1 回組織委員会	6. 8. 22	【協議事項】 1. 令和 6 年度会員増強対策について 2. 各支部において令和 6 年度会員増強に向けての協議会開催について
《厚生委員会関連》 第 1 回厚生委員会	6. 8. 22	【協議事項】 ◇第 1 回福利厚生制度連絡協議会 1. 令和 6 年度受託 3 社推進状況報告(大同生命・AIG 損保・アフラック) 2. その他
《総務委員会関連》 第 1 回総務委員会	6. 7. 5	【協議事項】 1. 令和 6 年度今後の事業活動について
法人会会員交流 コンペ実行委員会	6. 7. 20	1. 第 10 回会員交流チャリティーコンペ実施日程等について 2. 懇親会について 他
地域社会貢献 プロジェクト会議	6. 7. 5	【協議事項】 1. 納貯連による「中学生税の作文」募集等について 2. 租税教室開催について 3. 絵はがきコンクール審査会について 4. アルモニア管弦楽団演奏会について 5. 愛の献血運動について

Ⅲ. 出席した会議等

会 議 名	開催年月日	議 題 等
県連総務委員会	6. 6. 4	【協議・報告事項】 1. 令和 5 年度事業報告及び決算承認の件について 2. 令和 6 年度予算について 3. その他
〃	7. 3. 17	【報告事項・協議事項】 1. 全法連総務委員会報告(3/4 リモート参加) 2. 令和 7 年度事業計画及び予算(案)について 3. 第 13 回県連定時総会開催について 他
県連理事会	6. 6. 11	◇第 1 回理事会【協議事項】 1. 県連定時総会の開催日時・会場・式次 2. 令和 5 年度事業報告及び決算承認の件について 3. 令和 6 年度予算について 4. その他
〃	7. 3. 26	◇第 2 回理事会【報告・協議事項】 1. 令和 6 年度事業報告 2. 令和 7 年度事業計画及び予算(案)について 3. 第 13 回県連定時総会開催について 他
県連第12回定時総会	6. 6. 18	【報告事項】(理事会承認事項) 1. 令和 5 年度事業報告の件 2. 公益目的支出計画実施報告の件 3. 令和 6 年度事業計画及び予算承認の件 4. その他 【協議事項】 ◇第 1 号議案 令和 5 年度決算承認の件 ◇第 2 号議案 その他
県連組織委員会	6. 8. 29	◇第 1 回組織委員会【報告・協議事項】（台風接近の為中止） 1. 全法連組織委員会報告 2. 会員数状況（推移）報告 3. 各单位会令和 6 年度会員増強計画について 他
〃	7. 3. 4	◇第 2 回組織委員会【報告・協議事項】 1. 全法連組織委員会報告 2. 増強月間の単位会報告 他
県連厚生委員会	6. 9. 11	◇第 1 回厚生委員会【協議・報告事項】 1. 全法連厚生委員会報告 2. 令和 5 年度県連厚生事業推進状況報告 3. 令和 6 年度目標及び推進計画・施策等について 他
〃	7. 3. 11	◇第 2 回厚生委員会【協議・報告事項】 1. 全法連厚生委員会報告 2. 令和 6 年度県連厚生事業推進状況報告 3. 受託三社の進捗状況について 他
県連講演会	7. 2. 19	◇テーマ「～地域経済の活性化を目指して～輝く日本にするために」 講師 フリーキャスター 伊藤 聡子 氏

会 議 名	開催年月日	議 題 等
《全法連》 第18回法人会全国 女性フォーラム (広島大会)	6. 4. 18	◇記念講演会 講師 広島交響楽団音楽総監督 下野 達也 氏 演題：「音楽・師との出会い」～今、我々に求められること～ ◇式典 ◇小学生「税に関する絵はがき」展示 ◇懇親会
第40回全国大会 鹿児島大会	6. 10. 3	【大会】 1. 税制改正提言の報告 2. 大会宣言 他
第38回全国青年の集い 山形大会	6. 11. 7	【大会】 1. 全法連青連協連絡協議会・部会長サミット 2. 租税教育活動プレゼンテーション 3. 健康経営事例紹介 4. 大会式典・記念講演会・物産展 他
事務局セミナー	7. 3. 7	◇第 40 回全法連事務局セミナー テーマ：「令和 6 年改正公益認定法と令和 6 年公益法人会計基準」 講 師：公益財団法人 公益法人協会 理事・業務部長 竹井 豊 氏
《九北連》 九北連定時総会	6. 8. 30	◇九北連第 12 回定時総会 (台風接近の為中止) ◇九北連青年部会定時連絡協議会 ◇九北連女性部会定時連絡協議会
《その他》 新年賀詞交換会	7. 1. 7	◇2025 年武雄市「新年賀詞交歓会」参加
全法連による単位会 事務局訪問指導	7. 2. 3	【確認事項】 1. 事務局の運営体制について

IV. 青年部会

会 議 名	開催年月日	議 題 等
第1回役員会	6. 4. 24	【報告・協議事項】 1. 令和 5 年事業活動報告 2. 令和 6 年度事業計画について 3. 定時大会開催について 4. 租税教育活動について 5. 保険会社受託三社の連絡協議会報告について
第2回役員会	6. 6. 3	【報告・協議事項】 1. 定時大会について 2. 地域社会貢献活動プロジェクト会合について 3. その他
定時大会	6. 6. 3	【報告・審議事項】 1. 令和 5 年度事業報告について 2. 令和 6 年度事業計画案について 3. その他 【交流会】
社会貢献活動 プロジェクトチーム会議	6. 7. 5	【令和 6 年度の事業計画について】 1. 愛の献血運動について 2. 納貯連による「中学生税の作文」募集等について 3. 租税教室開催及び税に関する絵はがきコンクールについて 4. アルモニア管弦楽団演奏会について
租税教育活動	6. 6. 5 6. 6. 6 6. 6. 12 6. 6. 17 6. 9. 25 6. 9. 17 6. 8. 27	◇租税教室（大草野小学校） 6 年生 24 名 （塩田小学校） 6 年生 24 名 （古枝小学校） 6 年生 34 名 （有明西小学校） 6 年生 17 名 ◇税に関する絵はがきコンクール募集及び審査会 （4 校 91 点） ◇中学生税の作文審査会 （9 校応募） ◇租税教室講師養成研修会 （署主催）
税務研修会	6. 11. 12	◇合同税務研修会 「税を考える週間」 講話：「税のはなし」 講師：武雄税務署長 嘉村 達也氏
社会貢献活動	6. 6. 21 6. 11. 17 6. 12. 4 6. 11. 29	◇愛の献血運動（嬉野地区：嬉野市役所 嬉野庁舎にて） ” （武雄地区：武雄物産まつり会場 ケーブルワンスポーツパーク） ” （鹿島地区：エイブルにて） * 詳細については、社会貢献活動に記載。 ◇税金の使い方や税の大切さのお話（青年部租税教育活動担当） アルモニア管弦楽団演奏会 北方中学校 全校生徒 148 名・教職員 20 名 江北中学校 全校生徒 250 名・教職員一般 30 名

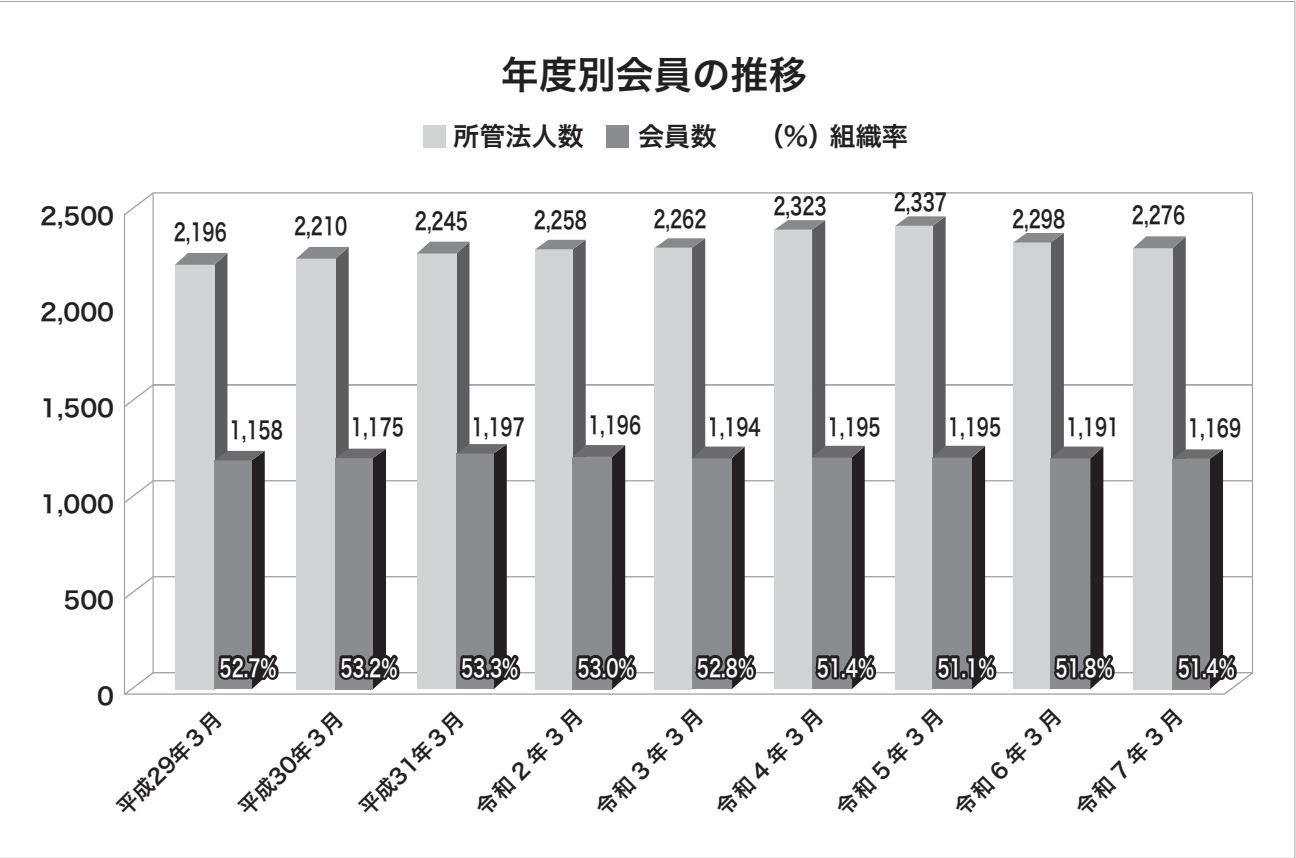
会 議 名	開催年月日	議 題 等
研修会	6 . 6 . 3	◇青年部会定時大会記念講演会 講 師：弁護士法人みどり法律事務所 弁護士 鬼橋 正敏 氏 テーマ：「弁護士の世界」
	7 . 2 . 18	◇青年部会視察研修・大同生命保険㈱との連絡協議会 佐世保市世知原町「山暖簾」
部会員親睦交流会	6 . 6 . 3	◇青年部会員親睦ゴルフコンペ 武雄嬉野国際カントリークラブ
	7 . 3 . 17	◇青年部会員親睦ゴルフコンペ 武雄ゴルフ倶楽部
《県連・九北連・他》 佐賀県青連協	6 . 7 . 12	青連協 第 1 回 役員会 ・県連青連協定時大会 1. 令和 5 年度事業報告及び令和 6 年度事業計画案について
	7 . 1 . 15	青連協 第 2 回 役員会 1. 租税教育活動プレゼン実施単位会(鳥栖法人会)について
	7 . 2 . 27	県連青連協視察研修 沖縄県石垣島・与那国島
九北連青連協	6 . 4 . 12	◇九州北部法人会連合会青連協租税教育勉強会 九北連青年会連絡協議会 1. 令和 5 年度事業報告及び令和 6 年度事業計画及び収支予算案について 2. その他
《全法連》 第38回 全国青年の集い (福井大会)	6 . 1 1 . 7 ～ 8	【大会】 1. 全法連青連協連絡協議会 2. 租税教育活動プレゼンテーション・健康経営大賞 3. 部会長サミット 4. 大会式典・記念講演会・物産展 他 演題：『足し算で生きる～がんステージ 4 からの生還～』 講師：元フジテレビアナウンサー 笠井 信輔 氏 5. 大懇親会

V. 女性部会

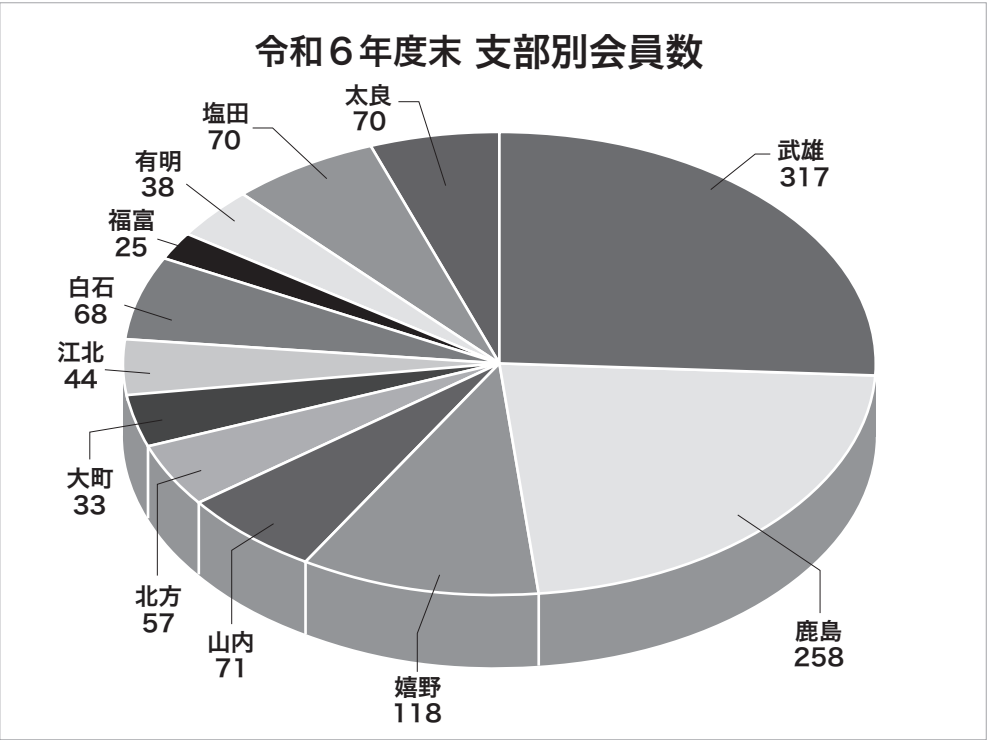
会 議 名	開催年月日	議 題 等
第1回役員会	6 . 5 . 22	【報告・協議事項】 1. 令和 6 年度定時大会に向けて 2. 令和 5 年度事業報告について 3. 令和 6 年度事業計画案について 4. その他
第2回役員会	6 . 1 1 . 12	【報告・協議事項】 1. 佐賀県女連協連絡協議会役員会報告について 2. 令和 6 年度佐賀県女連協研修会及び親睦会開催について 3. 令和 6 年度事業活動について 4. 女性部会視察研修及び親睦会開催について 他
定時大会	6 . 6 . 19	令和 6 年度女性部会定時大会 報告事項 ①令和 5 年度事業報告 協議事項 ①令和 6 年度事業計画案承認の件 ②その他
社会貢献活動 プロジェクトチーム会議	6 . 7 . 5	【令和 6 年度事業計画】 1. 愛の献血運動実施について 2. 納貯連による「中学生税の作文」募集等について 3. 租税教室開催及び税に関する絵はがきコンクール実施について 4. アルモニア管弦楽団演奏会実施について 他
租税教育活動	6 . 9 . 25 6 . 10 . 28 6 . 10 . 29 6 . 10 . 29 6 . 10 . 30 6 . 9 . 17	◇税に関する絵はがきコンクール募集及び審査会 (4 校 91 点) ◇表彰式 (塩田小学校) 6 年生 23 名 (有明西小学校) 6 年生 14 名 (大草野小学校) 6 年生 23 名 (古枝小学校) 6 年生 31 名 * 展示場所(武雄税務署・各学校 校内・公共施設等) ◇中学生「税に関する作文コンクール」審査会 (9 校 710 編応募)
税務研修会	6 . 1 1 . 12	◇合同税務研修会 「税を考える週間」 講話：「税のはなし」 講師：武雄税務署長 嘉村 達也 氏
社会貢献活動	6 . 6 . 21 6 . 1 1 . 17 6 . 1 2 . 4 6 . 1 1 . 29	◇愛の献血運動 (嬉野地区：嬉野市役所 嬉野庁舎にて) " (武雄地区：武雄物産まつり会場 ケーブルワンスポーツパーク) " (鹿島地区：エイブルにて) * 詳細については、社会貢献活動に記載。 ◇税金の使われ方や税の大切さのお話 (青年部租税教育活動担当) アルモニア管弦楽団演奏会 北方中学校 全校生徒 148 名・教職員 20 名 江北中学校 全校生徒 250 名・教職員一般 30 名
研修会・交流会	6 . 6 . 19	◇女性部会定時大会記念公開講演会 テーマ：「食品ロスについて」 講 師：特定非営利活動法人フードバンクさが 理事長 干潟 由美子 氏

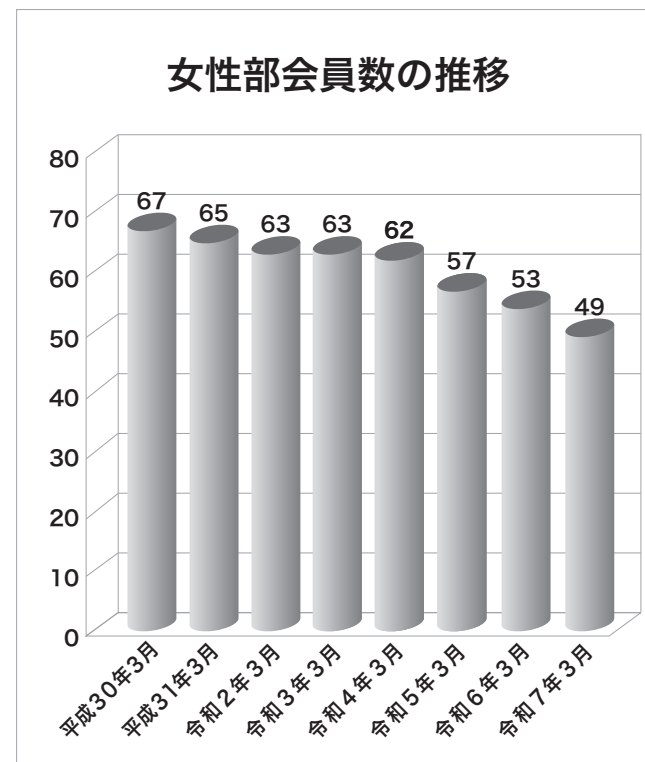
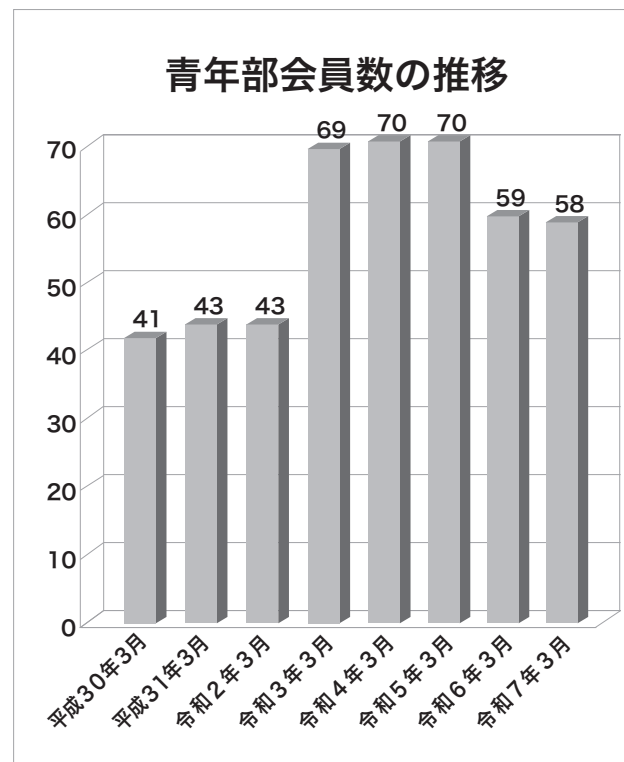
会 議 名	開催年月日	議 題 等
《県連》 定時大会・役員会 (県女連協)	6.7.18	◇定時大会 ①令和5年度事業報告及び収支決算報告 ②令和6年度事業計画案及び収支予算案承認の件 ③その他
役員会	7.1.21	◇第1回役員会 ①令和6年度佐賀県女連協研修会開催について 他
佐賀県女連協研修会	7.2.25	◇講演会 テーマ：「佐賀県のフードロスや女性、子供の貧困問題について」 講 師：特定非営利活動法人フードバンクさが 理事長 干潟 由美子 氏
《九北連》 定時大会・役員会	7.1.24	◇九州北部女連協連絡協議会役員会
《全法連》 第18回全国法人会 女性フォーラム (広島大会)	6.4.18	◇記念講演会 講師 広島交響楽団音楽総監督 下野 達也 氏 演題：「音楽・師との出会い」～今、我々に求められること～ ◇式典 ◇小学生「税に関する絵はがき」展示 ◇懇親会

Ⅵ. 会員・福利厚生制度の状況

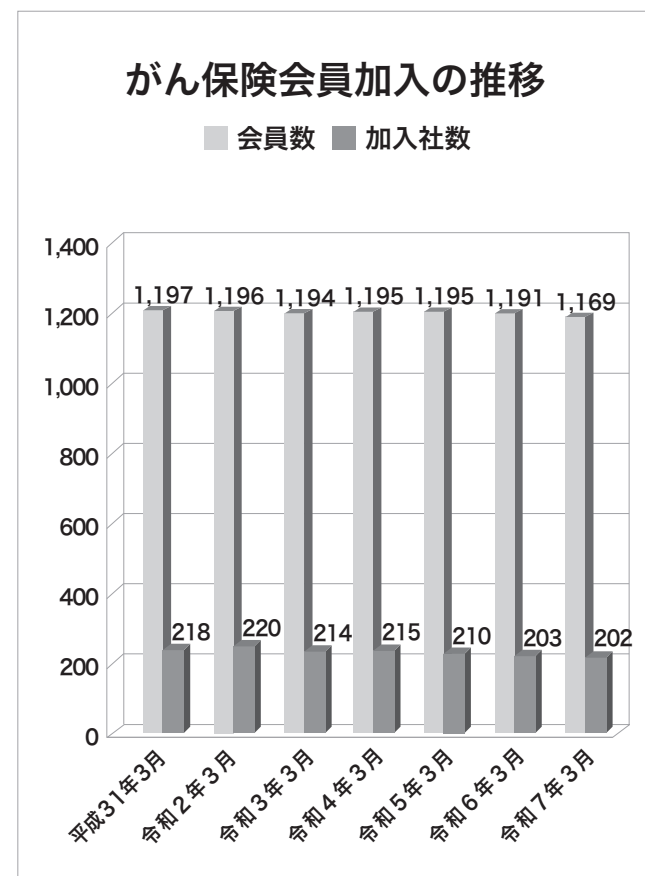
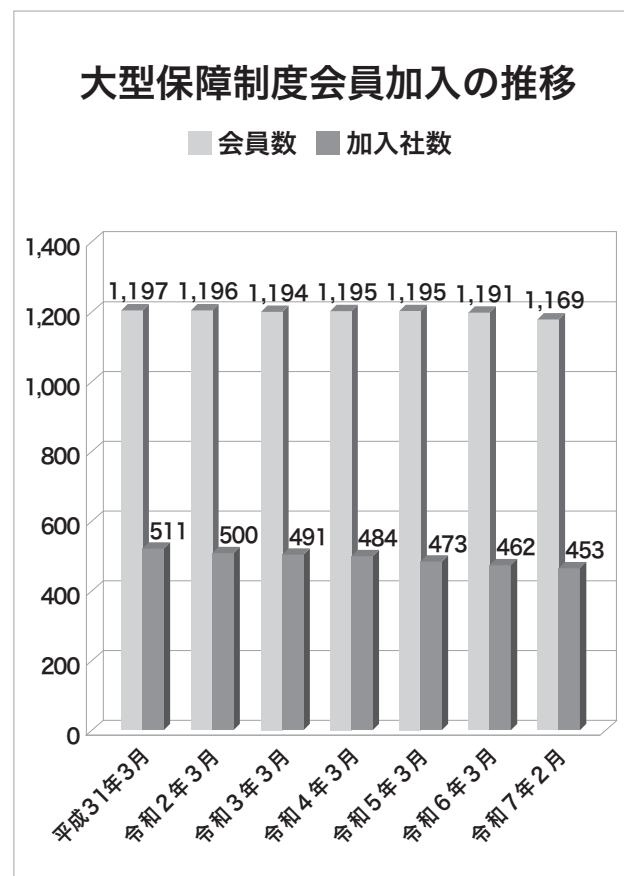


支部名	会員数
武 雄	317
鹿 島	258
嬉 野	118
山 内	71
北 方	57
大 町	33
江 北	44
白 石	68
福 富	25
有 明	38
塩 田	70
太 良	70
合 計	1,169





Ⅶ. 福利厚生制度の推移



【令和7年3月27日 第3回理事会承認】

令和7年度事業計画書



めざします
企業の繁栄と
社会への貢献

元気な法人会をめざす

公益社団法人 武雄法人会

令和7年度 公益社団法人武雄法人会事業計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

I. 事業目的（理念）

武雄法人会は、
税のオピニオンリーダーとして、公益性を重視しつつ
よりよき経営者をめざすものの団体として
会員の積極的な自己啓発を支援し
納税意識の向上と、企業経営および地域社会の
健全な発展に貢献します

II. 基本方針

公益社団法人として、その社会的な責任を全うすることを大きな柱として、税務行政当局と連携して、健全かつ積極的な納税に資する経営者の団体として、会員はもとより、広く管内法人企業の自己啓発活動を支援し、併せて広く地域住民への社会貢献活動を推進していく。

- 具体的には、
1. 税務当局との協調性を保ちつつ、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。
 2. 税務コンプライアンス及び税務知識の普及向上と、納税意識の高揚に資する啓蒙・顕彰・教育文化・研修活動を行う。
 3. 管内法人企業のよりよき経営のためのセミナー・研修や、公開講演会等活动、大衆向けコンサート等を開催する。また従業員を含めた福利厚生制度の充実をサポートする。
 4. 法人会組織の基盤拡充のため会員のビジネスチャンス創出のサポート、福利厚生事業の推進、ゴルフコンペ、異業種交流会等、会員同士の親睦・交流の機会を創設して、身近な法人会としてのイメージアップを図り、併せて会員の増強を積極的に図る。
 5. 愛の献血運動等を通じて、地域社会への幅広い貢献活動を行う。
 6. 青年部会、女性部会の活性化を図り、法人会組織の活発な活力源とする。
 7. 上記活動内容をホームページ・会報等により広報し法人会への理解を内外に深めさせる。

総じて、
以上の法人会活動を会員はもとより、一般市民にも判り易くアピールしつつ、且つ、もっと身近な存在に近づけて、社会的な認知度を高め、延いては会員増強にも繋げ、地元貢献度をアップさせ、併せて武雄法人会の組織を未来に向けて、盤石なものにしていきたい。

III. 事業計画

公益目的事業

1. 適正な申告納税や税制全般並びに税務行政に関する調査研究及び提言活動を行う。

- (1) 令和8年度税制改正に関するアンケート調査の実施

- (2) 令和8年度税制改正に関する要望事項の検討・討議と策定
(3) 税制改正提言活動の実施(武雄・嬉野・鹿島の各市長、市議会議長宛)

2. 税知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業を行う。

- (1) 次世代を担う児童・生徒に対しての税知識の普及に関して
- ① 納税啓発冊子「タックスファンドとケンタくん」の児童への配布
 - ② 小学校高学年を対象にした「租税教室」の実施
 - ③ 小学校高学年を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」の実施
 - ④ 中学生を対象にした「税に関する作文コンクール」開催のサポート
- (2) 税務コンプライアンスと納税意識の高揚により税務実務面からも税知識を深め、以て税務行政の円滑化を図る目的の事業に関して
- ① 決算を迎える企業に対して四半期毎に決算事務説明会を開催する。
 - ② 新たに創設された新設法人に対する企業会計及び法人会の説明会を開催する。
 - ③ 全法人を対象とした税制改正説明会等の開催
 - ④ 税を考える週間（毎年11月11日～11月17日）における公開講演会の実施
 - ⑤ 税を考える週間に行う女性部会・青年部会に対する研修会（税務署長による税に関する講話会の開催）
 - ⑥ 当会が開催する各説明会において、広く税務知識と納税意識の高揚を図る。
 - ⑦ 支部研修会について一般参加も推奨して幅広く税務と経営に関するコンプライアンスチェックシートのスキルアップを図る。
 - ⑧ e-Taxのさらなる普及、消費税アップに伴う軽減税率その他税知識の向上について、会報誌やホームページで啓蒙活動を行う。年に2回発行する会報誌「ほうじん武雄」、（発行部数2100冊）、年4回発行の全法連広報誌「ほうじん」、（発行部数1600冊）において、関連記事の掲載を行う。
 - ⑨ その他種々の機会を通じて国税庁監修の税務コンプライアンスチェックシートの普及と利用促進に努める。

3. 地域企業の健全な発展に寄与する事業

- 企業内における実務レベルでのスキルアップを図るための支援事業を開催する。
- (1) 新社会人セミナーの実施 新入社員に対して税知識の向上を図るほか、社会人としての接遇マナー等を教え、企業の人材教育の補完を行う。
- (2) パソコン等研修会の実施 ビジネスツールとしてのパソコン・タブレット端末等を自由に使いこなすための実戦的な講習会を開催して参加者のITスキルアップを図る。
- (3) 経営者向けのセミナーを開催する。

4. 地域社会の繁栄に資する事業

- (1) 政治経済情勢等の時局をテーマにした学識経験者・ジャーナリスト・著名人等による有益な講演会を開催し、会員はもとより、一般市民をも含む幅広い参加を呼びかける。なお青年部会・女性部会でも同様に公開講演会を開催する。
- (2) セミプロのクラシック音楽集団「アルモニア管弦楽団」の演奏会を管内の小中学校2校で開催し、一般の人も含めてのコンサートを開催している。演奏会前には、税にまつわる講話を法人会青年部部員により行うことにより、児童・生徒の税知識の向上を図る活動も行

- っている。今年度は11月に小学校、中学校の2校で開催予定である。
- (3) 新作カレンダーを会員企業から提供して頂き、佐賀市で例年開催される年末助け合いバザーに出品、収益金を佐賀県共同募金協会（赤い羽根募金）に全額寄付を行う。
- (4) 地元の企業、ライオンズクラブ、ソロプチミスト、薬剤師会等と連携して、愛の献血運動を実施する。開催地は武雄市・嬉野市・鹿島市の管内三市で、合計350名の採血を目標に行う。採血者には武雄法人会からボックスティッシュ・お菓子・新米などのお礼の粗品を進呈する。
- (5) 管内公共施設等への備品の寄贈
地域の公共施設等へ必要な備品を寄贈し、一般市民の生活に役立てる。

収益等事業

1、会員のための福利厚生を支援する保険事業、会社を保全する保証制度の普及推進を図る事業を積極的に推進する。

- (1) 経営者大型総合保障制度の普及推進を図る。
- (2) ビジネスガードの普及推進を図る。
- (3) がん保険・医療保険制度の普及推進を図る。
- (4) 県連主管の貸倒保証制度（取引信用保険）の普及推進を図る。
- (5) 規定に従い功労者に対する表彰事業を行う。
会員企業の福利厚生の充実と関係団体の社業推進は当法人会にとっても密接不可分な関係にあり、紹介や帯同訪問をするなど積極的な推進支援を行っていきたい。

2、会員支援のための親睦・交流等に関する事業

- (1) 会員親睦・交流に関する事業
- ① 武雄税務署管内における広域の異業種交流会を開催する。（年1回）
- ② 法人会における会員親睦交流のためのゴルフコンペを開催する。（年1回）
- ③ 青年部会・女性部会の管外視察研修を行う。
- ④ 総会終了後、「会員の集い」を開催し、情報交換と懇親を深める。
- ⑤ 支部研修会を実施した後、一般参加者も含め引き続き昼食会や懇親会を開催し入会の勧奨や親睦を図る。

特に、法人会の果たす役割として、管内企業間の密接な交流による地域内付加価値の創出と地域活性化は重要なテーマとして認識、さらなる親睦交流を深める機会を創設することとして、上記①から⑤を従来の枠内事業として付加したが軌道に乗ってきた。

- (2) 会員増強に関する事業
- ① 会員増強運動の実施
毎年9月から12月の間、会員増強運動を実施して増強に努めているが、新年度も積極的に展開する。会員加入率51.5%と全国でも高く、今年度も純増目標とする。
- ② 支部役員会の開催
10支部の役員会においてブロック毎に会員増強について協議を行い、情報交換と勧奨活動を深める。
- ③ 増強についてのインセンティブ
会員増強功労者に対して表彰を行う。
会員増強については、流通構造の変化から後継者不足も相俟って、小売業を中心として

廃業される法人も数多く、当会の将来も見据えて危機感を持って獲得に動きたい。
また、年二回発行している会報誌については身近な記事を掲載して、写真を増やし親しみやすい誌面作りをすることにより、当会の活動を広くアピールして、会員増強に繋げていく。
また会員増強を所管する組織委員会において、増強に効果をあげている法人会への視察研修活動を行う。

その他の事業

1、大会・会議等への参加を通して法人会事業の充実発展に努める。

- ① 全法連全国大会への参加（10月16日高知県で開催）
- ② 「全国青年の集い」への参加（11月20日～21日山梨県で開催）
- ③ 女性部会員の「全国女性フォーラム」への参加（9月18日札幌市で開催）
- ④ 九法連、県法連の定時総会への参加
- ⑤ 上記④に付随する委員会、部会会議、視察研修等への参加
- ⑥ 県連主催のインターネットで配信される各種セミナー・講演会の動画を会員・非会員の区別なく、リアルタイムで閲覧できるサービス「ビジネスオンデマンド」を継続していく。
- ⑦ 武雄間税会が主催する「間税研修会・利き酒の会」について後援サポートする。

2、会務運営管理と効率化について

公益社団法人としての事業の健全且つ円滑な運営に向けて、内部統制とガバナンスの強化に努めると共に、事務局運営の合理化と効率化を図る。

- ① 諸会議
- i、定時総会
- ii、正副会長会議・理事会
- iii、各委員会（総務・研修・厚生・広報・税制・組織）
- iv、青年部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）
社会貢献プロジェクト委員会、租税教育委員会、研修・親睦委員会
- v、女性部会、部会長・副部会長会議、役員会（定時大会を含む）
社会貢献プロジェクト委員会
- vi、支部役員会・支部研修会
- ② 事務局会議
- i、全法連事務局研修会
- ii、県連事務局会議、女性職員事務情報交換会
- iii、上記に付随する研修会及び会議

以 上

令和7年3月27日

総会報告事項（理事会承認事項）②令和7年度収支予算について

令和7年度収支予算【令和7年3月27日 第3回理事会承認】

令和7年度 収支予算書

自 令和7年4月1日 ～ 至 令和8年3月31日まで

(単位：円)				
科 目	本年度予算	前年度予算	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	220	160	60	
基本財産受取利息	220	160	60	基本財産500万円に対しての預金利息
特定資産運用益	300	150	150	
特定資産受取利息	300	150	150	特定預金利息
受取会費	8,170,000	8,230,000	△ 60,000	
正会員受取会費	8,020,000	8,070,000	△ 50,000	年会費収入
賛助会員受取会費	150,000	160,000	△ 10,000	〃 (支店・個人) 会費収入
事業収益	780,000	780,000	0	
研修事業収益	0	0	0	
広報事業収益	80,000	80,000	0	広報誌の掲載広告料 (保険受託3社)
会員親睦事業収益	700,000	700,000	0	会員の集い、交流コンパ他
受取補助金	14,776,500	15,140,200	△ 363,700	
受取全法連補助金振替額	13,816,500	13,570,200	246,300	全法連より (公益事業費として)
受取県連補助金	960,000	1,570,000	△ 610,000	県連より補助金
受取負担金	324,000	327,000	△ 3,000	
青年・女性部会負担金	324,000	327,000	△ 3,000	青年・女性部会年会費収入
雑収益	652,400	650,050	2,350	
受取利息	2,400	50	2,350	預金利息
雑収益	650,000	650,000	0	厚生・組織部門褒賞金及び会議時当日会費等
経 常 収 益 計	24,703,420	25,127,560	△ 424,140	
(2) 経常費用				
1. 事業費	19,632,960	18,970,600	662,360	
役員報酬	3,363,000	3,363,000	0	(従事割合)
給与手当	2,492,800	2,492,800	0	(従事割合)
退職給付費用	1,300,360	0	1,300,360	役員退職金積立 (従事割合)
福利厚生費	988,000	988,000	0	職員法定福利費他 (従事割合)
会議費	1,900,000	1,900,000	0	研修・税制・組織・厚生委員会・青年・女性部会等
旅費交通費	1,810,000	1,810,000	0	業務に係る旅費・講師旅費 (従事割合)
通信運搬費	1,218,000	1,080,000	138,000	各種研修会案内・資料送付等 (従事割合)
消耗品費	304,000	304,000	0	コピー用紙・トナー代・封筒他 (従事割合)
光熱水料費	152,000	152,000	0	事務所に係る電気・水道料等 (従事割合)
図書印刷費	800,000	800,000	0	研修案内状・資料印刷等
広報誌発行費	912,000	912,000	0	広報誌発行印刷等 (従事割合)
諸謝金	1,600,000	2,300,000	△ 700,000	講演会・パソコンセミナー・支部研修会等
修繕費	22,800	22,800	0	(従事割合)
事務委託費	68,400	68,400	0	商工会等への業務委託費 (従事割合)
会場費	290,000	290,000	0	講演会・研修会等に係る会場料等
広告宣伝費	22,800	22,800	0	広報費用 ・看板 (従事割合)
記念品費	1,150,000	1,150,000	0	各事業に係る記念品・粗品等

科 目	本年度予算	前年度予算	増 減	備 考
リース料	494,000	570,000	△ 76,000	コピー機・パソコン他のリース料 (従事割合)
賃借料	516,800	516,800	0	事務所・駐車場等の賃借料 (従事割合)
支払手数料	152,000	152,000	0	会費自振手数料・振込手数料他 (従事割合)
雑費	76,000	76,000	0	ジャンパークリーニング代他 (従事割合)
2. 管理費	6,673,040	6,254,400	418,640	
役員報酬	1,062,000	1,062,000	0	(従事割合)
給料手当	787,200	787,200	0	(従事割合)
退職給付費用	410,640	0	410,640	役員退職金積立 (従事割合)
福利厚生費	312,000	312,000	0	(従事割合)
会議費	1,000,000	1,000,000	0	総会・理事会・委員会等
旅費交通費	590,000	590,000	0	全国大会・青年の集い・女性フォーラム・理事会
通信運搬費	332,000	300,000	32,000	(従事割合)
消耗品費	96,000	96,000	0	(従事割合)
光熱水料費	48,000	48,000	0	(従事割合)
図書印刷費	200,000	200,000	0	総会議案書・総会葉書印刷代等
広報誌発行費	288,000	288,000	0	(従事割合)
諸謝金	350,000	350,000	0	委託税理士報酬等
修繕費	7,200	7,200	0	(従事割合)
支払負担金	500,000	500,000	0	県連への年会費・青年・女性部会等
事務委託費	21,600	21,600	0	(従事割合)
会場費	120,000	120,000	0	総会・理事会・諸会議に係る会場費
広告宣伝費	7,200	7,200	0	(従事割合)
渉外慶弔費	50,000	50,000	0	役員等の慶弔費
リース料	156,000	180,000	△ 24,000	(従事割合)
賃借料	163,200	163,200	0	(従事割合)
支払手数料	48,000	48,000	0	(従事割合)
雑費	124,000	124,000	0	(従事割合)
経 常 費 用 計	26,306,000	25,225,000	1,081,000	
当 期 経 常 増 減 額	△ 1,602,580	△ 97,440	△ 1,505,140	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
法人税及び住民税	0		0	
経 常 外 費 用 計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,602,580	△ 97,440	△ 1,505,140	
一般正味財産期首残高	12,135,275	11,954,087	181,188	
一般正味財産期末残高	10,532,695	11,856,647	△ 1,323,952	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	13,816,500	13,570,200	246,300	
受取全法連助成金	13,816,500	13,570,200	246,300	
一般正味財産への振替額	△ 13,816,500	△ 13,570,200	△ 246,300	
一般正味財産への振替額	△ 13,816,500	△ 13,570,200	△ 246,300	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	10,532,695	11,856,647	△ 1,323,952	

令和7年度 収支予算内訳表

自 令和7年4月1日～至 令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共 通	小 計	他 1	他 2	共 通	小 計
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	220	220	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	220	220	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	100	100	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	100	100	0	0	0	0
受取会費	0	0	817,000	817,000	0	0	2,451,000	2,451,000
正会員受取会費	0	0	802,000	802,000	0	0	2,406,000	2,406,000
賛助会員受取会費	0	0	15,000	15,000	0	0	45,000	45,000
事業収益	36,800	18,400	0	55,200	800	704,800	0	705,600
研修事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
広報事業収益	36,800	18,400	0	55,200	800	4,800	0	5,600
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000
受取補助金等	0	0	13,816,500	13,816,500	0	0	0	0
受取全法連補助金振替額	0	0	13,816,500	13,816,500	0	0	0	0
受取県連補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	324,000	0	324,000
青年女性部会負担金	0	0	0	0	0	324,000	0	324,000
雑収益	0	0	0	0	50,000	300,000	0	350,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	50,000	300,000	0	350,000
経 常 収 益 計	36,800	18,400	14,633,820	14,689,020	50,800	1,328,800	2,451,000	3,830,600
(2) 経常費用								
事業費	10,409,160	5,694,580	0	16,103,740	223,460	3,305,760	0	3,529,220
役員報酬	2,035,500	1,017,750	0	3,053,250	44,250	265,500	0	309,750
給与手当	1,508,800	754,400	0	2,263,200	32,800	196,800	0	229,600
退職給付費用	787,060	393,530	0	1,180,590	17,110	102,660	0	119,770
福利厚生費	598,000	299,000	0	897,000	13,000	78,000	0	91,000
会議費	250,000	150,000	0	400,000	0	1,500,000	0	1,500,000
旅費交通費	710,000	380,000	0	1,090,000	20,000	700,000	0	720,000
通信運搬費	823,000	296,500	0	1,119,500	5,500	93,000	0	98,500
消耗品費	184,000	92,000	0	276,000	4,000	24,000	0	28,000
光熱水料費	92,000	46,000	0	138,000	2,000	12,000	0	14,000
図書印刷費	650,000	150,000	0	800,000	0	0	0	0
広報誌発行費	552,000	276,000	0	828,000	12,000	72,000	0	84,000
諸謝金	900,000	700,000	0	1,600,000	0	0	0	0
事務委託費	41,400	20,700	0	62,100	900	5,400	0	6,300
会場費	150,000	130,000	0	280,000	5,000	5,000	0	10,000
広告宣伝費	13,800	6,900	0	20,700	300	1,800	0	2,100
記念品費	350,000	600,000	0	950,000	50,000	150,000	0	200,000
リース料	299,000	149,500	0	448,500	6,500	39,000	0	45,500
賃借料	312,800	156,400	0	469,200	6,800	40,800	0	47,600
修繕費	13,800	6,900	0	20,700	300	1,800	0	2,100
支払手数料	92,000	46,000	0	138,000	2,000	12,000	0	14,000
雑費	46,000	23,000	0	69,000	1,000	6,000	0	7,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0
図書印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0
広報誌発行費	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
会場費	0	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	10,409,160	5,694,580	0	16,103,740	223,460	3,305,760	0	3,529,220
当期経常増減額	△10,372,360	△5,676,180	14,633,820	△1,414,720	△172,660	△1,976,960	2,451,000	301,380
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△10,372,360	△5,676,180	14,633,820	△1,414,720	△172,660	△1,976,960	2,451,000	301,380
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	13,816,500	13,816,500	0	0	0	0
受取全法連助成金	0	0	13,816,500	13,816,500	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	△13,816,500	△13,816,500	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	△13,816,500	△13,816,500	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-
III. 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-

公1：税知識の普及を目的とする事業、納税意識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

公2：地域企業の健全な発展を目的とする事業、地域社会への貢献を目的とする事業

他1：会員のための福利厚生事業

他2：会員支援のための親睦・交流に関する事業

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金	62, 793	31, 232	31, 561
預 金	4, 635, 455	4, 867, 379	△ 231, 924
貯 蔵 品	25, 850	0	25, 850
立 替 金	859	0	859
【流動資産合計】	4, 724, 957	4, 898, 611	△ 173, 654
2. 固 定 資 産			
(1)基本財産			
定期預金	5, 000, 000	5, 000, 000	0
【基本財産合計】	5, 000, 000	5, 000, 000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
周年行事引当資産	2, 200, 000	2, 200, 000	0
減価償却引当資産	268, 746	268, 746	0
【特定資産合計】	2, 468, 746	2, 468, 746	0
【固定資産合計】	7, 468, 746	7, 468, 746	0
【資産合計】	12, 193, 703	12, 367, 357	△ 173, 654
II. 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
預 り 金	92, 056	232, 082	△ 140, 026
【流動負債合計】	92, 056	232, 082	△ 140, 026
2. 固 定 負 債			
退職給付引当金	0	0	0
【固定負債合計】	0	0	0
【負債合計】	92, 056	232, 082	△ 140, 026
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	12, 101, 647	12, 135, 275	△ 33, 628
(うち特定資産への充当額)	(5, 000, 000)	(5, 000, 000)	(0)
【正味財産合計】	(2, 468, 746)	(2, 468, 746)	(0)
【正味財産合計】	12, 101, 647	12, 135, 275	△ 33, 628
【負債及び正味財産合計】	12, 193, 703	12, 367, 357	△ 173, 654

※付属明細書は財務諸表の注記に記載しているので省略

令和6年度 正味財産増減計算書

自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	260	260	0	
基本財産受取利息	260	260	0	500万円に対し預金利息
特定資産運用益	161	161	0	
特定資産受取利息	161	161	0	特定預金利息
受取会費	7,875,000	7,912,000	△ 37,000	
正会員受取会費	7,703,000	7,744,000	△ 41,000	年会費収入
賛助会員受取会費	172,000	168,000	4,000	〃
事業収益	830,500	769,000	61,500	
広報事業収益	80,000	80,000	0	広告料
会員親睦事業収益	733,000	671,000	62,000	会員交流会費
研修事業収益	17,500	18,000	△ 500	テキスト代
受取補助金	15,370,200	14,777,900	592,300	
受取県連補助金	1,300,000	700,000	600,000	県連より補助金(内公開講演会補助金600,000円)
受取全法連助成金振替額	13,570,200	13,557,900	12,300	全法連より助成金(公益事業費として)
受取全法連補助金	500,000	520,000	△ 20,000	全法連より補助金
受取負担金	339,000	309,000	30,000	
青年・女性部会負担金	339,000	309,000	30,000	青年・女性部会年会費
雑収益	874,246	1,027,664	△ 153,418	
受取利息	2,846	64	2,782	預金利息
雑収益	871,400	1,027,600	△ 156,200	厚生・組織部門褒賞金・祝金・会議時当日会費等
経 常 収 益 計	25,289,367	24,795,985	493,382	
(2) 経 常 費 用				
1. 事業費	18,209,900	17,843,286	366,614	(従事割合)・公益事業：69%・収益事業：7%
役員報酬	3,363,000	3,363,000	0	(従事割合)専務理事
給料手当	2,697,084	2,686,749	10,335	(従事割合)職員
福利厚生費	1,097,378	939,260	158,118	職員法定福利費他(従事割合)
会議費	2,088,987	2,159,809	△ 70,822	委員会・研修会・公開講演会・会員交流会他
旅費交通費	1,140,626	1,101,254	39,372	業務に係る旅費・講師旅費(直接費・従事割合)
通信運搬費	1,077,563	897,671	179,892	研修案内等に係る通信費(直接費・従事割合)
消耗品費	551,278	285,068	266,210	コピー用紙・封筒・備品他(従事割合)
光熱水料費	146,649	149,943	△ 3,294	事務所に係る公共費用(従事割合)
図書印刷費	778,987	701,073	77,914	各種案内印刷・資料等印刷・研修用冊子
広報誌発行費	600,414	805,810	△ 205,396	広報誌発行に係る費用(従事割合)
諸謝金	2,225,261	1,971,535	253,726	研修会・講演会等講師に対する謝礼金
支払負担金	0	0	0	各種団体等共催事業に係る負担金(令和6年度公益該当無)
事務委託費	68,400	45,600	22,800	商工会等への委託費(従事割合)
会場費	264,559	286,221	△ 21,662	研修会・講演会等に係る会場費・設備費用
記念品費	864,774	1,053,914	△ 189,140	各事業に関する記念品・粗品等
広告宣伝費	0	5,092	△ 5,092	野立て看板等補修及び許可書申請等(従事割合)
リース料	406,519	549,756	△ 143,237	コピー機・パソコン他のリース料(従事割合)
賃借料	519,156	511,632	7,524	事務所・駐車場等の賃借料(従事割合)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
支払手数料	194,325	186,804	7,521	会費自振手数料・銀行振込手数料他(直接費・従事割合)
雑費	124,940	143,095	△ 18,155	他(直接費・従事割合)
2. 管理費	7,113,095	6,771,511	341,584	(従事割合) 法人会計：24%
役員報酬	1,062,000	1,062,000	0	(従事割合)
給料手当	851,715	848,447	3,268	(従事割合)
福利厚生費	346,542	296,608	49,934	(従事割合)
会議費	1,109,291	1,540,592	△ 431,301	各種会議等会員交流会他
旅費交通費	1,134,484	581,056	553,428	(直接費・従事割合)
通信運搬費	306,440	239,517	66,923	(直接費・従事割合)
消耗品費	174,090	90,021	84,069	(従事割合)
光熱水料費	46,312	47,350	△ 1,038	(従事割合)
図書印刷費	231,953	209,930	22,023	(従事割合)
広報誌発行費	189,606	254,466	△ 64,860	(従事割合)
諸謝金	320,000	362,858	△ 42,858	顧問税理士報酬
支払負担金	549,920	488,900	61,020	県連会費(親会・青年・女性部会含む)他
事務委託費	21,600	14,400	7,200	(従事割合)
会場費	51,928	55,429	△ 3,501	総会・諸会議に係る会場費
記念品費	0	0	0	高校生作文コンクール
渉外慶弔費	137,000	35,463	101,537	役員等の慶弔費
広告宣伝費	0	1,608	△ 1,608	(従事割合)
リース料	128,378	173,607	△ 45,229	(従事割合)
賃借料	163,944	161,568	2,376	(従事割合)
支払手数料	61,370	58,991	2,379	(直接費・従事割合)
雑費	226,522	248,700	△ 22,178	公益会計ソフト料他(従事割合)
経 常 費 用 計	25,322,995	24,614,797	708,198	
当 期 経 常 増 減 額	△ 33,628	181,188	△ 214,816	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経 常 外 費 用 計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 33,628	181,188	△ 214,816	
一般正味財産期首残高	12,135,275	11,954,087	181,188	
一般正味財産期末残高	12,101,647	12,135,275	△ 33,628	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	13,570,200	13,557,900	12,300	
受取全法連助成金	13,570,200	13,557,900	12,300	
一般正味財産への振替額	△ 13,570,200	△ 13,557,900	△ 12,300	
一般正味財産への振替額	△ 13,570,200	△ 13,557,900	△ 12,300	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	12,101,647	12,135,275	△ 33,628	

令和6年度 正味財産増減計算書内訳表

自 令和6年4月1日 〜 至 令和7年3月31日まで

【公益事業費割合 60.3%】 (単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	共 通	小 計	他 1	他 2		
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	260	260	0	0	0	260
基本財産受取利息	0	0	260	260	0	0	0	260
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	161	161
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	161	161
受取会費	0	0	787,500	787,500	0	0	2,362,500	2,362,500
正会員受取会費	0	0	770,300	770,300	0	0	2,310,900	2,310,900
賛助会員受取会費	0	0	17,200	17,200	0	0	51,600	103,200
事業収益	36,800	35,900	0	72,700	800	737,800	0	738,600
広報事業収益	36,800	18,400	0	55,200	800	4,800	0	19,200
会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	733,000	0	733,000
研修事業収益	0	17,500	0	17,500	0	0	0	17,500
受取補助金等	600,000	0	13,570,200	14,170,200	150,000	0	0	150,000
受取全法連助成金振替額	0	0	13,570,200	13,570,200	0	0	0	0
受取全法連補助金	0	0	0	0	150,000	0	0	150,000
受取県連補助金	600,000	0	0	600,000	0	0	0	700,000
受取負担金	0	0	0	0	0	339,000	0	339,000
青年女性部会負担金	0	0	0	0	0	339,000	0	339,000
雑収益	4,000	0	0	4,000	0	468,000	0	468,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	2,846	2,846
雑収益	4,000	0	0	4,000	0	468,000	0	468,000
経 常 収 益 計	640,800	35,900	14,357,960	15,034,660	150,800	1,544,800	2,362,500	4,058,100
(2) 経常費用	(公1) 46%	(公2) 23%		69%	(他1) 1%	(他2) 6%	7%	(法人) 24%
事業費	9,447,750	5,827,504	0	15,275,254	224,413	2,710,233	0	2,934,646
役員報酬	2,035,500	1,017,750	0	3,053,250	44,250	265,500	0	309,750
給与手当	1,632,447	816,223	0	2,448,670	35,487	212,927	0	248,414
福利厚生費	664,203	332,101	0	996,304	14,439	86,635	0	101,074
会議費	168,729	122,905	0	291,634	28,877	1,768,476	0	1,797,353
旅費交通費	696,626	370,523	0	1,067,149	12,119	61,358	0	73,477
通信運搬費	761,755	275,187	0	1,036,942	5,803	34,818	0	40,621
消耗品費	333,669	166,834	0	500,503	7,253	43,522	0	50,775
光熱水料費	88,762	44,381	0	133,143	1,929	11,577	0	13,506
図書印刷費	702,910	76,077	0	778,987	0	0	0	778,987
広報誌発行費	363,409	181,704	0	545,113	7,900	47,401	0	55,301
諸謝金	715,233	1,510,028	0	2,225,261	0	0	0	2,225,261
事務委託費	41,400	20,700	0	62,100	900	5,400	0	6,300
会場費	176,637	87,922	0	264,559	0	0	0	264,559
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0
記念品費	308,148	437,192	0	745,340	47,434	72,000	0	119,434
リース料	246,052	123,026	0	369,078	5,348	32,093	0	37,441
賃借料	314,226	157,113	0	471,339	6,831	40,986	0	47,817
支払手数料	117,619	58,809	0	176,428	2,556	15,341	0	17,897
雑費	80,425	29,029	0	109,454	3,287	12,199	0	15,486
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0
図書印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0
広報誌発行費	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
会場費	0	0	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	9,447,750	5,827,504	0	15,275,254	224,413	2,710,233	0	2,934,646
当期経常増減額	△ 8,806,950	△ 5,791,604	14,357,960	△ 240,594	△ 73,613	△ 1,165,433	2,362,500	1,123,454
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,806,950	△ 5,791,604	14,357,960	△ 240,594	△ 73,613	△ 1,165,433	2,362,500	1,123,454
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	0	0	13,570,200	13,570,200	0	0	0	13,570,200
受取全法連助成金	0	0	13,570,200	13,570,200	0	0	0	13,570,200
一般正味財産への振替額	0	0	△13,570,200	△13,570,200	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	△13,570,200	△13,570,200	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-
III. 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-

公1：税知識の普及を目的とする事業、納税意識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
公2：地域企業の健全な発展を目的とする事業、地域社会への貢献を目的とする事業

他1：会員のための福利厚生事業
他2：会員支援のための親睦・交流に関する事業

令和 6 年度 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式による。

(2) その他

特になし

2. 会計方針の変更

特になし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				0
周年行事引当資産	2,200,000	0	0	2,200,000
減価償却引当資産	268,746	0	0	268,746
小 計	2,468,746	0	0	2,468,746
合 計	7,468,746	0	0	7,468,746

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	(5,000,000)	0
小 計	5,000,000	0	(5,000,000)	0
特定資産				
周年行事引当資産	2,200,000	0	(2,200,000)	0
減価償却引当資産	268,746	0	(268,746)	0
小 計	2,468,746	(0)	(2,468,746)	0
合 計	7,468,746	(0)	(7,468,746)	0

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	(一社) 佐賀県法人会連合会	0	1,300,000	1,300,000	0	
全法連補助金	(公財) 全国法人会連合会	0	500,000	500,000	0	
助成金						
全法連助成金	(公財) 全国法人会連合会	0	13,570,200	13,570,200	0	一般正味財産
合 計		0	15,370,200	15,370,200	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	13,570,200
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合 計	13,570,200

7. 引当金の明細

令和 6 年度該当無

8. 担保にしている資産

特になし

9. 重要な後発事象

特になし

10. その他

特になし

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現 金	手持保管	運転資金として	62, 793
	預 金	普通預金	運転資金として	
		佐賀銀行武雄支店		1, 745, 246
		佐賀銀行武雄支店		411, 604
		佐賀共栄銀行武雄支店		90, 507
		九州ひぜん信用金庫本店営業部		385, 778
		九州ひぜん信用金庫本店営業部		1, 373, 229
	佐賀西信用組合武雄支店		546, 324	
	佐賀県農業協同組合武雄支所		82, 767	
	(小計)		4, 635, 455	
	貯蔵品	手持保管 図書カード	絵はがきコンクール賞品として備えていたもの	25, 850
	立替金	年末調整還付未済額	年末調整により発生した分で還付できなかったもの	859
流動資産合計				4, 724, 957
(固定資産) 基本財産	預 金	定期預金		
		佐賀銀行武雄支店	公益目的保有財産	2, 000, 000
		九州ひぜん信用金庫本店営業部	であり、運用益を	1, 000, 000
		佐賀西信用組合武雄支店	公益事業の財源と	1, 000, 000
		佐賀西信用組合武雄支店	して使用している	1, 000, 000
	(小計)		5, 000, 000	
特定資産		定期預金		
	周年行事引当資産	九州ひぜん信用金庫本店営業部		800, 000
		佐賀西信用組合武雄支店		1, 400, 000
	減価償却引当資産	九州ひぜん信用金庫本店営業部		268, 746
		(小計)		2, 468, 746
固定資産合計				7, 468, 746
資 産 合 計				12, 193, 703
(流動負債)	預り金	日本年金機構 (3月分)	社会保険料預り分	92, 056
		(小計)		92, 056
流動負債合計				92, 056
固定負債合計				0
負 債 合 計				92, 056
正 味 財 産				12, 101, 647
負債及び正味財産合計				12, 193, 703

監 査 報 告 書

令和 7 年 4 月 15 日

公益社団法人 武雄法人会
会長 愛 野 時 興 殿

監 事 山口 直孝
監 事 井上 英夫
監 事 小池 雄二

私ども監事は、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書について、令和 7 年 4 月 15 日に山口監事、小池監事、井上監事 3 名で監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条及び同法第 124 条に基づき、その方法及び結果について下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容
- 私ども監事は、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。
- 以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。
- さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見
- (1) 事業報告等の監査結果
- ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
- は認められません。
- (2) 計算書類等の監査結果
- 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第2号議案 任期満了に伴う役員改選(案)承認の件



令和7年度 新任役員名簿 (案)

◆理事

(敬称略・あいうえお順)

令和7年5月22日現在

NO	地区	氏 名	勤務先・役職名		適 要
1	鹿島	愛野 時興	祐徳自動車(株)	社長	重任
2	武雄	石 丸 清	(株)石丸建設	顧問	重任
3	江北	石井 芳宏	(株)石井建設	社長	重任
4	武雄	井手口 辰視	(株)共栄	専務	(青年部会長) 新任
5	鹿島	植松 信安	(株)植松建設	社長	重任
6	大町	内田 雅之	(株)内田建設	社長	重任
7	山内	大渡 幸雄	(株)オーテック	社長	重任
8	白石	岡 幹 也	有明石油(株)	社長	重任
9	鹿島	小笠原 正行	(株)小笠原	社長	重任
10	鹿島	笠原 幸輔	(有)プラスワン保険企画	社長	新任
11	武雄	梶川 ゆり子	社会福祉法人 ゆずり葉	理事長	新任
12	嬉野	香月 一昭	(株)嬉野観光ホテル大正屋	常務	重任
13	北方	釜崎 博昭	(株)三協環境開発	社長	重任
14	山内	木須 洋州	木須建設(株)	社長	重任
15	太良	久保 繁幸	(株)夜灯見荘	会長	重任
16	武雄	坂口 康則	角味噌醤油(株)	専務	新任
17	白石	坂 口 誠	(有)坂口モータース	社長	新任
18	嬉野	下田 高嘉	(株)和楽園	社長	重任
19	白石	重富 邦夫	(株)重富解体産業	取締役	新任
20	太良	副島 敬三郎	副島建設(株)	社長	重任
21	武雄	副島 博史	(公社) 武雄法人会	専務	重任
22	山内	田代 真一	(有)イッツデモ	社長	重任
23	江北	立石 良作	(有)日生開発	社長	重任
24	塩田	田中 裕一郎	田中機械工業(株)	社長	重任
25	武雄	田中 隆一郎	(有)中榊旅館	社長	重任
26	鹿島	中島 雅人	中島建設(株)	社長	重任
27	嬉野	中島 陽一郎	(有)中島美香園	会長	重任
28	塩田	西 村 隆	(株)西村組	社長	重任

NO	地区	氏 名	勤務先・役職名		適 要
29	白石	原 田 守	(株)エムズクリーンサービス	社長	重任
30	鹿島	松尾 孝弘	東亜工機(株)	常務	新任
31	白石	松尾 幸彦	(有)松尾石油店	社長	新任
32	白石	前田 弘次郎	(有)サクラ商事	社長	重任
33	武雄	馬渡 眞知子	(株)馬渡商会	取締役	(女性部会長) 重任
34	大町	溝上 武明	九州ひぜん信用金庫	理事	重任
35	武雄	光武 俊博	ampersand (同)	社員	新任
36	武雄	本 永 勉	五光ホールディングス(株)	社長	新任
37	鹿島	森 孝 一	森鉄工(株)	社長	重任
38	北方	諸石 晴夫	(有)諸石建設	社長	重任
39	鹿島	矢野 元英	矢野酒造(株)	社長	新任
40	武雄	山下 善也	不二コンクリート工業(株)	社長	新任
41	嬉野	吉野 洋	(株)システムルーフ	社長	新任
42	鹿島	吉武 浩幸	祐徳薬品工業(株)	社長	重任

◆監事

NO	地区	氏 名	勤務先・役職名		適 要
1	武雄	山口 直孝	山口税理士事務所	公認会計士	重任
2	鹿島	井上 英夫	佐賀西信用組合	理事長	重任
3	鹿島	志 田 誠	アスモア税理士法人	税理士	新任

◆相談役

NO	地区	氏 名	勤務先・役職名		適 要
1	白石	古賀 昭彦	九州北部税理士会	武雄支部長	重任
2	武雄	宮崎 真一郎	"	副支部長	新任
3	武雄	鬼橋 正敏	弁護士法人みどり法律事務所	所長	重任
4	武雄	井手 静雄	リバーブ社会保険労務士法人	代表社員	重任

第3号議案 その他

表彰者

(順不同・敬称略)

○全法連表彰（伝達）	功労者表彰	小 原 健 史	株式会社 和多屋別荘
	感謝状表彰	光 武 渉	東亜工機 株式会社
		溝 上 邦 治	九州ひぜん信用金庫

○県連表彰 (伝達)	感謝状表彰	
	小 原 健 史	株式会社 和多屋別荘
	光 武 渉	東亜工機 株式会社
	溝 上 邦 治	九州ひぜん信用金庫
	角 良 孝	角味噌醤油 株式会社
	上 田 量 己	有限会社 上田設備
	山 炭 徳 義	五光建設 株式会社
	山 口 健 一	佐賀山口産業 株式会社
	矢 野 善 紀	矢野酒造 株式会社
	小 池 雄 二	小池税理士事務所

○単位会表彰	感謝状表彰	
	小原 健史	株式会社 和多屋別荘
	光 武 渉	東亜工機 株式会社
	溝 上 邦 治	九州ひぜん信用金庫
	角 良 孝	角味噌醤油 株式会社
	上 田 量 己	有限会社 上田設備
	山 炭 徳義	五光建設 株式会社
	山 口 健 一	佐賀山口産業 株式会社
	矢 野 善 紀	矢野酒造 株式会社
	小 池 雄 二	小池税理士事務所

○大型保障制度推進表彰	金賞	一瀬 良平	大同生命保険(株)
		藤本 真由美	〃
		白浜 はるみ	〃
	銀賞	庄崎 千秋	〃
		力安 たみ代	〃
	銅賞	光武 恭子	〃